

目 次

第1部 知花敏彦 講話CDリスト ————— 1 ～ 30 p

第2部 知花敏彦 講話カテゴリ別 ————— 1 ～ 20 p

カテゴリ別 対応表・対応リスト

A. 瞑 想	I. 酸・アルカリ
(A). 瞑想の危険性・注意	J. 健康・病気
B. 正見・正思	K. 科学・法則
C. 霊・幽・肉（三位一体）	L. 食生活
D. 想 念	M. 周期末・終期末（2万6千年周期）
E. 原始細胞・原子細胞	N. 学ぶにあたっての注意事項
F. 界面活性	O. 日常的対処
G. 酸素・大気・活性酸素	P. 霊的イメージ・イナービジョン
H. 水について	

◆はDVDにもあります。 ★はおすすめの物。

No. の黄色は『2011年以降』のクリスマス上映会に出版された講話で、重要なものです。

知花先生の講話は火の洗霊（エネルギー）、開発した商品は水の洗霊（質料）です。

火と水（エネルギー×質料）で神、同時に清めることで調和、『心身の神癒』となります。

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B1	試練に立ち向かう勇気 ★	地上界は試練の場。試練やカルマはマイナスではない、悪ではない。その中から学び、それに対処する道を開くものが真理の道。 『汝の悪に抗するなかれ』厳しさの中から磨かれていき、偉大な魂となる。勇気を持って歩め！	O
B2	子供の育て方	親が迷っているが故に、その子供まで迷わせてしまった。 物質をかき集める能力、金儲け、奪うことしか教えず、野獣的精神を培った。精神教育をして人間の本質・本当の目的を教えねばならない。まず始めに親が目覚めなければならない。	O
B3	父母の役割・教師の役割 ★	自己欲望、金銭稼ぎ、父母の欲望を果たすために子供を育てている。 子供の精神面・愛情問題を大切に、素直に育てること。 心の教育をすべき。今は親の道具・ロボットになってしまってる。 親を信頼してないから裏切る。親が80%悪いカルマを背負わせる。	N O
B4	盗みの罪について	あなたは神の物を盗んでいる。神の物を「私の物」と言っている。 妻・夫・子供・自分も神によって造られたもの。全ては神から出てきた物で自分の物ではない。裁く権利もない。神からお預りしている。	
B5	宇宙エネルギーとは何か(食のバランス)◆★	※A135参照	
B6	真の自分について	私達は”肉を通して神我顕現”をするために存在している。 完全さを現すには勇気がいる、周囲の悪に耐え切れるか。 五感の感化（サタン）に負けないように勇気を持って取り組むこと、それが真の難業苦行。簡単に手に入らないからこそ値打ちがある。	
B7	光とは何か ★	大宇宙は光そのもの、全ては光によって存在する。 闇は人間の迷いにのみある。光とは何かを自覚したとき、夜がない。 光の中に光以外のものは存在しない。闇を認める者は闇の中に居り、光を認める者は光の中に居る。段々と神になるのでなく今の今、神。それを素直に認めるか、遠回りをするか。	
B8	水とは何か ★	水は不可視の質料、霊的質料。神の心であり、形の親。 『水と霊によって生まれなければ天国に入らず』。 宇宙空間は水分で満ち満ちている。若いうちは水分が70～80%あるが年を取ると徐々に減っていく。毎日、汗・尿・大便で2.5ℓずつ排出されるが、その分の水をとらないと老化現象を起こす。	H J
B9	光の天使	私達の本性は愛・光である。光の天使となるには愛の実践しか残されてない、それが神我顕現。皆さんはその日によって光具合が変わる、何かあるとすぐに黒ずむ。完全愛に生きてる方が覚者方、天使方。誰にも一点の光、神性火花がある。生まれながらにして光の天使。	O
B10	執着とは何か ★	執着とは囚われ・欲望・雑念。執着がなくなれば楽な人生。 何かに囚われていないか？真理に対して無知なるが故に自縛されている。見えるものや俗世に対しての執着がなくなると、引力から解放されて無碍自在・観自在に到達する。	
B11	真の内観について ★	内観とは「真の自分を知ること」、「内への問いかけ」。 一日中、内観であること。自我では悟ることはできない。常に内観し光を持ってくるしかない。その光は内なる神意識・深層意識・神我。 内に入らない限り、智慧は引き出せない。外なるものが内なるものに求め始めたとき、内なるものが外なるものを支配する。	N
B12	分離意識の克服	外なるものに分離はあるが、内なるものには分離はない。古い意識を捨てて内なる自分を把握しない限り、分離意識は克服できない。 『右手のやったことを左手に知らしめすな』増長満にならぬように。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B13	神一元について	神は形体の中に 神ご自身を顕現している。神しか存在しない。 あなたの中に神が生きてるから、あなたは生きている。肉だと思ってたら自我しか表現できない。神の自覚によって神を顕現できる。 『真理は内にあり、外に真理を求めるなかれ』 ヒントは与えます。	
B14	研修会（テーマなし）★	「頭では解っているけれど、実行できない」。 それは自分があり、自分がやろうとしてるから。盗みの罪。 あなたを通して働くのは神であり、あなたではない。だから話を聞いても、聞いて聞かずで実行できない。自分を神に投げ出していない。 素直に、そのまま神に全託したとき自我は混ざらない。	
B15	実践行為	真理を知らないと実践はできない。『自我の行為、愛なき行為は無に等しい』。実践行為には奉仕（無条件の愛）が伴わねばならない。 神のみが生きて働く、神への全託、真理の行為、これが解らなければ実践はできない。身・口・意の正しい実践が、真の実践行為。	O
B16	エネルギーの使い方 ★	身・口・意でエネルギーを使っている。 「積極的」な思いと言葉は、宇宙エネルギーの補給。 「消極的」な思いは、エネルギーの消耗。無駄なお喋りも消耗。 病気はエネルギーの使い方が下手な人。神との分離で疲れを起こしている。エネルギーを正しく使うか、間違えて使うかだけ。	J
B17	白い道 黒い道	白い道は 神我・光明。ホワイトイーグル・白色同胞団のこと。 黒い道は 自我・闇・無明。自我は闇の世界を手探りで生きている。 白魔術は神我の世界で行われるもの。黒魔術は自我の世界で行われている奇跡や魔術。※白い道、親鸞聖人の話。	K
B18	昇天とは何か	昇天とは意識の高揚。『天（神意識）と、地（自我意識）を上り下りしてるのを見た』。これは覗き見の状態。 世の中から事件・争いを無くすには、多くの人々のバイブレーションが高まること。瞑想は無言の奉仕、一人の影響は全体への影響。	N
B19	平安とは何か	この世を實在だと思い、神に全託していないから心配が起こる。 心配はマイナス思考、臆病者。平気はのんき、プラス思考、勇気ある者。この世のものに囚われている限り、極楽はない。 空になり気が高まると、肉体は軽くなる。	O
B20	固定観念を捨てよ	見える物を絶対実在と見ていて、空を無視して色のみを見ている。 外観が固定観念を作り出す。固定観念とは、自己限定・自我意識・個人意識のこと。自分を宇宙と見るも、個人と見るも自己選択。	
B21	改名とは何か	人間は偽名、本名は神。「宇宙」とは神の別名。我々の本籍地は神。 お釈迦様は「仏陀」、イエスは「キリスト」に人間から改名した。 肉体細胞は我々の分魂であり、我々は神の分魂・分霊である。 もし人間と神が違うならば、細胞と人が違うことになる。	
B22	自己解放とは何か	皆さんは自分を個人だと自縛して、無限に解放していない。 個人を無限に帰すことが解脱・自己解放である。人間・肉体・個人という思いが自縛霊となる。無限に覚醒したら、人間は夢だと解る。	
B23	気体は実相の自分 固体は仮相の自分	大気が固体を造り、大気が固体の中に宿っている。本質は大気。 固体は最低で、大気は最高の波動。人間という先入観が最大の敵。 『親が無知なるが故に、その子も無知のまま生涯を終わる』。 『愚者の言葉は災い、賢者の言葉は幸い』。 あなた方の幸せは一時的な作りもの、自己満足である。	
B24	自我の克服	自我もあり、神我もあるのか？自我は あなた自らが作った幻。 肉体があると思っているのが自我。自分とは、自らを分けていること。 雑な物を見て意識してるときは雑念。思い一つで解放ができる。 目を閉じた瞬間、α波（霊波）が出る。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B25	心清き者は幸いなり	清い心は神の心。地上界に幸せな者（心清い者）は一人もいない。 幸せは、心に嫉み・誹り・怒りがなくなった時のみ。 不幸なのは人を裁くから。造られたもの同士が裁く権利はない。 心の目が清くなると全てが美しく、清く見える。	
B26	悩み苦しみは魂の促進剤	悩み苦しみがないと物事を考えず、進歩しない。苦しい時の神頼み。 苦しい時はなぜ？と考える。心がこの世の物に満足していたら真理は求めない。『富める者は災い、ラクダが針の穴を通るが如し』。 進化とは進んで変わって行くこと、変化。	
B27	吾大霊なり 何ぜ ★	知識的に頭で考えても、何の意味もない。 真の理解とは 大霊を身をもって感じることに即ち『霊的体験』。 見たことのないものが見えたり、想像を絶する神の世界を体験する。 話を聞いて頭で詮索しても、何も起こらないし始まらない。 覗き見は知識的に見ているだけ、理屈ではなく体験あるのみ。	P
B28	正しい呼吸法 ★	呼吸とは外気を吸って内気を吐く、プラナヤマ。循環の法則。 物質的な面でも 智慧も知識も得たものは出す。入れるだけで出さないのは欲望。『与えよ、さらば与えられん』与えないと入って来ない。 良い物も悪い物も受けて流す。それが執着のない、正しい呼吸。 イエスの呼吸法は神の息であった。	
B29 '2012	自分を捨てよ ★	自分があるなら、自分に負けている。自負、自縛。 自分に勝った時、自分が無くなる。自分が無くなれば、苦しむ自分、悲しむ自分は無い。実在の生命を受け入れた時、自分は消える。 神我を選ぶか 自我を選ぶか、自分次第。これは真剣勝負で為す。 もっと真剣に力と勇気を付けること。	
B30 '2012	視野の拡大について ★	人間・個人という一部分を見てしまい、全体像を忘れている。 例えば人間の一部分を見れば指だが、本体は人間。人間は宇宙の一部。 象の一部分を触って、これは何々だと言ってるようなもの。 部分的な物の見方ではなく、総合的な物の見方をすること。	
B31 '2012	食生活と霊の関係 ★	アンバランスな食生活は肉体だけでなく、幽体・霊体・光子体にまで悪影響を及ぼす。特に飲み水の影響は大きい。 幽体はカルマの蓄積体。肉体は幽体の映し。寝ている時は幽体離脱して幽界に行ってる。肉体頭脳・幽体頭脳・霊体頭脳があるので、起きた時には幽界（夢）のことは覚えてない。幽体寿命は約40年。	L O
B32 '2012	霊的に成長した人	霊的に成長した人は 霊的なものをよく自覚して理解した人。 物質・外に生きてる者は霊的には幼稚。成長した人は、あの人この者という分離・差別がない。ここで話を聞いた方は霊的に成長する。 大宇宙も中心は内側に霊的存在がある。大宇宙は大霊界の中の存在。 一つの大生命の中に肉体が個別化されている。	
B33	宇宙法則	※A103 参照	
B34	正しい食生活 ★	食べ物にも人間にも陰性・陽性がある。バランス・中道が大切。 火と水のバランス。これは知識的に知っておかねばならない。 陽性の子供は陽性の食べ物を嫌う。これは本能的に知っている。 水にも石にも 物には全て陰陽がある。食べ物のバランス（適食）と、心と体のバランスをとることが大切。	J L N
B35	時間 空間 距離は存在しない	『普遍意識』一つのものに時間・空間・距離はない。 無限は”は”かれない”。一瞬の中に実在がある。無数とは数がない。 0には始めがなく終わりがなく、空の状態。無限を計るには無限大の物差しを持って来ないとならない。無限に生きよ。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B36	人間とは何か ★	人間と水は同じもの。水はH ₂ O、水素と酸素の結合で全て造られる。 水素と酸素（水と光）が本質的な自分であり、人間は形の自分。 酸素は大切にせねばならない。溶存酸素の多い水を飲むと脳は活性化して智慧ある者になり、人間を酸素で満たすと光人間になる。 全ての病気の原因は酸素欠乏である。血液を動かしてるのは酸素。 あなたの吸ってる酸素と、私が吸ってる酸素は同じ酸素。	G H I J
B37	生と死	生きることと死ぬことの意味が解らないから、死を恐れている。 寿命は伸びたり縮んだりしない。生まれる日も死ぬ日も時間も、生命が定める。戦争で死ぬのも洪水で死ぬのも天命。 ※インドにある覚者方の部落について。	
B38	カルマの克服 ◆	※A98参照 カルマがあると地上界に生まれ変わる。それはカルマの大聖が管理している。真理を知らぬことが最大の罪・カルマである。神我に目覚めるとカルマは超える。自然法則を超える宇宙法則は、愛と調和。	
B39	天気	天の気＝エネルギー。大気＝宇宙エネルギー。 気象＝エネルギーの現れ方、陽気・陰気。気流＝高気圧・低気圧。 「気」を辞典を引いて研究すると良い。気を不調和にすると病気。	
B40	意識の高め方	意識的に意識を高める。それが「内観・瞑想」。 外側を意識すると意識は低くなり、内側を意識すると高くなる。 表面意識・潜在意識と言うが、宇宙には一つの普遍意識があるだけ。表面意識は自我意識。神意識とは表面と潜在が一体で100%の意識。	O
B41	神を見る	神が何かを知らなければ見ることはできない。神は無限の広がり。 神の全てを見た人はいない、無限だから不可能。 それは無限の空間・原因で、書くことも説明もできない。 幻を見て神を見たと錯覚している。日蓮も原因ではなく結果。	
B42	神我到達	日常生活を普遍意識で生きていたら神我到達している。覗き見をして神我到達したと錯覚を起こしやすく、その者は自己顕示欲で傲慢になる。ある者は十の実を付け、ある者は二十の実を付け…という意味は、神我顕現を多くすればするほど闇の原子が光の原子になる。	
B43	無我の境地とは何か	自分が無くなることではない、何も無い状態ではない。 何も感じない、死のような状態ではない。 無我とは自我が無くなり、自分が生きて働いていると思っている状態が無い、本来の意識状態のこと。全一体感、神の中に入る境地。	
B44	善悪の識別	善とは神我、悪とは自我。人間は善にも悪にもなる。 悪という衣装を神が着けている。悪が出ると苦しみが出る。 ハートに神が着座すると良いことのみが定着する。相手は自分の影、自分が良くなると相手も良くなる。心が綺麗になると神が映る。	J O
B45	霊人とは何か	真の自分は大霊、光り輝く霊。霊肉一体のバランスで光が出てくる。 それが癒しの神性エネルギー。愛するとは光を与えること。 霊人とは光子体になった人で不死。人間は死の波動を持っている。 死ぬ肉に生きるのは殺生・自殺。死なない我に生きるのが無殺生。	A
B46	聖者は沈黙を守る ★	聖者方には自我意識が無い。沈黙とは自我意識が無い状態。 常に神我状態で意識が拡大された状態のこと。沈黙を守るとは五感が沈黙を守っている状態。それは瞑想の訓練・鍛錬によってのみ可能。 沈黙の力とは自我意識から解放された時の潜在能力のこと。	

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B47	霊的知識と物的知識 ★	知識と智慧は違う。現れてる物（外）の知識は持つが、本源的な物（内）の知識がない。お釈迦様は内から仏智を得られたが、皆さんは外に執着する。外で見れば他人があるが真理の世界には他人がない。霊的なものは永遠で聞いて理解できた分は持ち越す。物的知識はこの世限りのもの。※お釈迦様の悟りの体験。（アカシックレコード）	M N P
B48	真の生まれ変わり	死ぬ者は必ず生まれる、生まれる者は必ず死ぬ。これは輪廻の法則。出てきた所に帰るとは、神我へ生まれ変わる。過去世を知ることではなく自分の実相を知ることが大切。皆さんは神の生まれ変わり。カインは所有物、アベルは生命を意味する言葉。	
B49	神は宇宙科学 何ぜ ★	物は全て水素と酸素のバランス、H ₂ O。この宇宙は水の国、大海。溶存酸素の多い水は活性水で、腐った水は酸素欠乏の水。物を燃焼させてるのは酸素で、水素は燃える要素。酸素と水素は常にイオン交換している。神は法則であり科学、化学だけを学んで宇宙科学を知らない。皆さんは宇宙科学を学び、ユートピアを建設する先駆者。	G H I L
B50	肉体は幼虫 幽体は成虫 霊体は蝶	肉体・幽体・霊体、これが三世。 自分が肉体だと思うのは真っ暗な土の中に簞る幼虫のようなもの。人類は今幼児期にある。肉体は霊の仮の宿で、霊体になると制約がない。蝶のように幅広く飛んでいき、昇天する。美人とは霊体のこと。	C
B51	悪とは何か	悪は自我、自我とは迷い。悪はまだ熟していない善。神我に目覚めていない心の状態から出てくるもの。本来、悪霊はない。霊的力を悪に使うか、善に使うかだけ。神は絶対善、唯一のエネルギーしかない。	
B52	潜在能力とは何か ◆	※A100参照	
B53	愛は神と魂を結合させる ★	愛は物を引き寄せる力、吸引力。愛がなければ神と魂が結合しない。憎しみは分離・反発。愛であれば粗雑な細胞体が精妙体に変化して、昼夜の意識の区切りがなくなる。――イエスの説法―― 『子があれば、必ず親がある』という単純な言葉で説く。言葉数多く説くことではなく、ヒントを与えること。心身の神癒。	N O
B54	道徳とは何か ★	道徳とは得する（徳を積む）道で、愛と調和のこと。道徳の反対は、不調和・損失。金の損得は知るのに、心の面の損得を知らない。我々は人を裁く権利は持たず、許すことしかできない。それには勇気がいる。我々は抵抗値が高い。無抵抗なら宇宙エネルギーが流れる。	N
B55	生命のパン	『私を食する者は永遠に死なない』生命のパンを食さねば、死にゆく無価値な人間となるが、食すると魂が死より上げられ永遠に生きる者となる。私を食するとは生命を受け入れること、理解すること。	
B56	現象我の克服	見える現象の背後に見えないものがある。表現自らは無である。生きているのは霊のみだが、人間は自己意識を確立してしまった。イエスや釈迦は内なるもの・神の計画を全うした者。あなたが完全な物の見方をしたなら不完全は存在しない。『汝の信ずる如くなれ』。	B
B57	生命には区切りも分離もない	一つの生命においては始めも終わりもない。分離もない、普遍。どんなに形体が違っていても、全ては同一のもの。 神のみ（生命）が生きている。全ての中に生命を宿さぬものはない。五感の感化で捉えると躓く。どこより語っているのか？	
B58	無機物と有機物 ★	物質は無機（エネルギー）と、有機（質料）の混合体。 今の水道水は有機物（ゴミ）が多いが、自然の湧き水は地層のフィルター・天然の逆浸透膜を通ってくるので、有機物（ゴミ）が少ない。有機物の少ない水を飲むと血管・腸内・細胞の合間をきれいに洗って、掃除して出てくる。※ソリュースの中性水のこと。	H J M P

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B59	真面目と不真面目	真面目な人とは仕事をマジメにやる人ではなく、真の側面・本当の面を見る人のこと。真我は真面目で、自我は不真面目。 真の面の目だから、心の目のこと。肉の目は不真面目。 素直とは「そっちょく」。直接、素（もと）に命に繋がってること。	
B60	愛の法則	神は大調和・大愛であるが故に完全、プロフェクトバランス。 自然法則と宇宙の心の法則を調和せしめねばならない。 質料とエネルギーを切り離さない為に、常に愛でなければならない。	
B61	長命と短命	長生きとは永遠の命に生きること。自我で百歳生きても短命、自殺。 命は伸び縮みしない。永遠の命に目覚めると焦りがなくなる。 永遠からすると人生は一瞬の出来事、夢物語。 イエスが33日間 荒野を飲まず食わずで彷徨ったのは、33年間 生命を食せず、自我の世界を彷徨ったという意味。	
B62	愛のみ実在	愛は全て、存在の本源。現れてる愛と現わしている愛は同じもの。 色も空も愛。光分子（原子+）と水分子（電子-）が完全結合したのを水晶（みずあきら）、聖書ではイザラエル人（愛の人）水晶人間。 宇宙そのものが大水晶。陰陽の法則、原因結果の法則があなた。	
B63	神性とは何か	原子（霊）と電子（水）が神性。その調和でもって全ては生まれる（中性子）。神性とは真理・創造原理・存在の本源のこと。 全てに神性が宿っている。人間とは神性の仮の姿、神性を自分だと見なければならない。神性だと思えることが神性意識の開発。	
B64	微生物と人間関係について ★	嫌気性は土壌菌・建設型。好気性は空気中の菌・分解型。 体内は嫌気性で、呼吸で好気性を取り込んでいる。嫌気性と好気性は女と男の関係、イオン関係で引き寄せ合って子供を生む。 微生物バランスを崩すと病気、癌になる。今は塩素の入った水道水で殺菌・殺人をしている。※清里で雪の精霊達と出会った話。	G J
B65	心に太陽を持て	太陽＝エネルギーの根源。太陽は三つある。 霊太陽と自然太陽があり、私達の心の中心にも霊的太阳がある。 心の太陽は利己主義的な波長がない。自分がある間は利己的であり、神のエネルギーを得ることができない。与えれば、与えられる。	
B66	父と子は一体	父（原因・内界）と子（結果・外界）は一つである。 結果は原因の中におり、原因は結果の中におる。原因と結果は不可分。私達は、まだまだ原因と結果の識別がついていない。	
B67	神我はプラス思考 自我はマイナス思考	本来は＋思考しかない。神が完全なのは一思考がないから。 神は不完全な物を造っていない。思いが物を作り出している。 一を思えば一が現れる。意識を＋のみに正しく使うと、南無。	
B68 '2013	自由意志とは何か	人間だとも思えるし、神だとも思える。神我に生きるも自我に生きるも自由。私達は自由意志があるが故に自分を不自由にしている。 鉱物・植物・動物には自由意志が与えられていない。制限がある。 宇宙に意識は一つしかないが、意識の仕方がいくつもあるだけ。	
B69 '2013	利己主義とは何か ★	利己主義とは自己中心。自分の思う通りになって欲しいと思う。 自分が主体、自分本位で物を見る。人の立場を無視して自分の物差しで自分の意見を押し付けること。そうすると嫌われる。人の立場で物を見て考えると非利己的になる。相手のレベルで物を見る。	N O
B70 '2013	心は意識	心・意識・神・生命は同一のもの。心（神）があるから私達は存在する。寛大な心とは宇宙意識・普遍意識・神意識。意識は本来 宇宙大。様々な意識があるのではなく、様々な意識の仕方があるだけ。 中心とは中は心と書く。我々は内側（中心）を見ないで、外を見ている。神を素直に受け入れることが大切。素直とは神（素）に直接。	D O

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B71 '2013	無限の富とは何か	無限の富（智慧・力・愛）は初めから神より受け継がれている。 この世の地位・名誉・財は消極的な富。使っても減らない永遠の富を得ることが人生の目的。その意味が解る人は、それを得る。 この世の学問は この世限りだが、霊的進化は次生まれても持ち越す。 イエスの弟子達のように私が復活しないと永遠の命を信じないのか。	J
B72	使命	使命とは「命の使い」、「天使」とも言う。肉体は天・命に使われたるもの、命・神の働く場。今皆さんは命ではなく、肉に使っている。文字は「肉の使い」とは書かない。名前も肉の名とは書かず「命名」と書く。日本の文字、漢字は真理そのもの。	O
B73	内は全体 外は個人	自我は利己主義、神我は非利己的・全体主義。 人は姿形という表だけを見て、無限生命という裏を見ていない。 表と裏、内と外、個人と無限の境目はない。あなたが良くなることが、奉仕であり 全体に貢献すること。あなたの問題は全体の問題。	
B74	人間は何故争うのか	人間ほど争う動物はない。自分で自分を知らず、分離感があるから、無知だから争う。内を見れば全一体感、そこには争いはない。 真理を知れば争いはない。一体感は安らぎ、分離感是不安と恐怖。 宗教は未熟の魂の溜まり場、保育園のようなもの。	N O
B75	全ては自分 ★	私達は宇宙の一部であると同時に全体である。 全ては自分で 同一の生命・力・智慧に基づいて正動・生動している。 真理は人に与えることはできない。何ぞ、全ては自分なのか？ 答えは自分で出すこと。文字や言葉は真理にあらず、ヒントにすぎない。 外から来るのは知識、内から来るのは智慧。それは直感・天啓。	
B76	真理とは何か	真理とは実在。真理を学ぶとは 自分を学ぶこと。 姿形を自分と見て 自分だと言うが、本当のあなたは生命・宇宙エネルギーそのもの。あなたの心臓は誰が動かしているのか？ 造られた物があるということは造り主がある。これが必然・法則。 宇宙は無限の陽極と、無限の陰極によって存在している。	
B77	ミクロは実在 マクロは非実在	マクロ＝形・物質。ミクロ＝粒子・分子。 マクロ（色）はミクロ（空）の集合体、色即是空・空即是色。 マクロは始めがあり終わりがあるが、ミクロは始めがなく終わりが無い。ミクロは神の国、限りなく小さくなる。生まれることはマクロ・物質化、死ぬことはミクロ・非物質化。低分子が高分子になること。	K
B78	真我は光の自分 ★	地獄から這い上がるとは、罪・病・死の自我意識から 神我意識への移行。あなたの肉体が神ではなく、あなたの神我が神。 自我意識が神なのではなく、内なる無限光＝神我意識が神である。 自分に力はない、自力というものはない。神のみが生きて働く。 イエスの現象我の内に在るもの、あなたの内なるものがキリスト。	N
B79	肉体は大霊の住家	体の隅々までに霊がなければ、体は存在できない。 形を取った霊だけで物を捉えるのは制約。外念に内外や上下がある。 霊は大いなる一体があるだけ。大霊との一体感を意識的に為すこと。 変化は肉体だけにあり、大霊は不変不動・永久運動。悟るか、外されるかは理解能力。自己放棄の状態をキリストは十字架で現わされた。	B P
B80	心と肉体の関係 ★	心が物を見ている、肉が見ているわけではない。心（原因）が清いと結果が清い、心の原盤を清めなさい。肉体は心に絶対服従、病気だと思ったら病気を表現する。自分の心を野放しにしていないか？ 私は原因世界を見ているから、結果次元を直すことができる。 キリストは想念コントロールの達人であった。常に不動でいること。	D

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B81	大霊との一体観	大霊との一体観で実在に入る。一体とは一つ、そのものである。 大霊の中に肉はあり、大霊は肉の中にもある。肉も大霊である。全ての万象万物（星々・惑星等）は大霊の中に留まり、大霊は万象万物の中に留まる。常に大霊を意識すると 心臓が左寄りから右寄りになる。	A B O
B82	献身 ★	献身とは神に我が身を捧げる、委ねる。献身的になると 謙虚になる。肉体は自分の物ではなくて神の物、造り主に返納すること。あなたを通して生きてるのは神ご自身、神が細胞一つ一つを管理している。神に全てを委ねれば、取り越し苦労はなくなる。自負心を持っていたら 不安と恐怖がある。造られた物が 造り主を認めた時に、智慧と力が現れてくる。これが本当の献身。	F O
B83	霊体×自然体＝肉体 ◆	※A163参照	
B84	神は絶対善 ★	神の中に善悪はない、悪は実在しない。悪とは真理を理解していない状態。認めなければ、悪に力を与えないから影響を受けない。 神を理解し 神性がはっきりしてくると、絶対善に到達する。 天の蔵は、善の蔵。絶対善に目覚めなければならない。 仕事中でも瞑想はできる、座っている時だけが瞑想ではない。	M
B85 '2014	神我は巨人 自我は小人	私達は形を見れば小さいけれど、本質的には巨大である。 その無限大の智慧と力を出し惜しみしている。頭ではなく心で認めたとき、智慧と力は自覚に応じて現れてくる。あなた方は智慧ではなく、外に知識を求めている。物事は内に向けて考えること。	O
B86 '2014	自覚とは何か ★	自覚とは自分に目覚めること、覚者＝自覚者。真の自分はこの世にはいない、神の世界に属するもの。私は肉体をそこから誘導して語る。あなたの中で今働いているのは私（神）。私はあなたと離れた存在ではない。あなたは まだまだ私よりも外なるものを愛している。 私を愛する者は、私が愛す。――覚者方のオーバーシャドウ――	
B87	自分を愛せぬ者は他も愛せぬ	まず、自分を愛しているか？ 人を愛しなさいとは聞いているが、自分を愛しなさいとは聞いたことがないはず。人を憎んでいる時は、自分を憎んでいる。苦しんでいる時は、自分を愛していない。今まで愛されたいとは思ったけれども、自分で自分を愛したことはなかった。宇宙生命とは、神の愛。	N O
B88	完全意識とは何か	完全意識とは、完全なる心、神意識のこと。 意識とは創造力・原動力・行為・働き。何を意識するかで決まる。 不完全は自由意思によって あなたが選んだもの。あなたが発したものは、必ずあなたに返ってくる。我々は受信機であると同時に送信機。	B
B89	正見 正思	正しく物を見ることから入っていかねばならない。 正しく見るとは生命を私として見る。原因の次元で物を見なければならない。内観とは原因で物を見ること。皆さんは結果の次元で物を見聞きしているから、正しく見ていない。	B
B90	自己を見つめる瞑想 ★	真の自己が何であるか解らなければ、瞑想はできない。 自己を見つめるとは、大霊への一心集中。それを訓練・鍛錬する。 雑念がある限りは自我意識、本当の瞑想には入っていない。 皆さんの瞑想は真似事、遊び半分である。真剣に瞑想をしなければ、霊的自覚は高まらない。真剣に求める者のみが到達する。	A (A) O
B91	意識の高揚	意識とは思い、思念。自我の世界に意識の高い人は一人もいない。 みんな肉体を自分だと思っている。意識の高い人は愛・調和の生活をしている人。自我で真理の実践、正しい行動はできない。 瞑想しないで意識の高揚はない。瞑想嫌いに意識の高い人はいない。	M N O

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリー
B92	全一の意識 ★	意識は全体としての神意識があるだけで、部分的な意識はない。 勝手に部分的なものを意識しているだけ。全体は神、神は全体。 全体という真実があるだけ。誤ったものを認めていて答えは出ない。 全体から分離するから神の知恵と力が働かないのである。	
B93	憶念と外念の識別	憶念とは内を意識すること、外念とは外を意識していること。 意識の目、意識で自分の本源本質を見つめる。そこを、念ずる。 常に憶念し、常に内観してなければならない。 憶念しないでは、霊的自覚はできない。	
B94	宇宙エネルギー即自分	神のみがあるとは、エネルギーのみがあること。 気体・液体・固体は 全てエネルギー。形・色・音もエネルギー。 肉体は自然体で、その中に生命エネルギーがある。 自己発見とは宇宙エネルギーの大発見・大発明。 永久モーターの開発とは、永遠不滅のあなたを開発すること。	
B95	一度に二人の主人を持つことはできない	自我（肉）に生きるか、真我（命）に生きるか二つの選択・自由意思がある。自我にも生きて、真我にも生きることはできない。 肉というエーテル質料に、智慧・力・息を与えているのは霊である。 我々は神の無限供給によって供養されているが、肉に自己満足している。肉があなたではない、命があなた。	
B96	原因とは何か 結果とは何か	唯物論は 結果論。実論とは霊的な物、真理のこと。 大霊は大原因、その結果が映しの世界。見える物の中には原因と結果が表裏一体となって存在する。この世の物は粗末にしてはならない。 この世・あの世はない、神一元の世界。	
B97	生命は能動原理 肉体は受動原理 ★	能動（＋）と受動（－）のバランスを崩すと病気になる。 私達は動物、動く物。動かないと死。働かないとバランスが崩れる。 地球も北南の中心軸があり 東西へ循環する。宇宙は循環の法則に基づいて存在する。動くから生きている。私達の体も同じ、血液も循環。 誰も愛さないのに、誰も愛してくれないと言うのは虫が良すぎる。	J N O
B98	キリスト神我は不可視の大霊	キリストとは神我・大霊・真理・真実。我々はキリストにより造られた表現。自分 IAMは大霊、肉体も大霊。宇宙そのものが神の意思。 本当のあなたは全宇宙に遍満する大霊。始めから自我はない。 実感とは真実・大霊を感じる。全てが大霊に見える自分。	B D
B99	神の声	完全沈黙を守ること、神の声（霊聴）を聞くことが可能。 霊的自覚が強くなると五感の感化は沈黙を守る。肉我の意識は雑念。 神との会話、キリスト意識との対面。その声なき声が全宇宙を響かす偉大なる声、力ある声。そこから語る言葉は力なり。	A
B100	自我は存在しない	神我もあり、自我もあるのではない『吾あるのみ、神あるのみ』。 あなたが考えている「あなた」は存在しない。 差別された生命はない、唯一の生命があるのみ。真理を知らない人間にのみ差別がある。神我が現れたら『無我』になる。	
B101	神理と物理の識別	神理学は科学、本当の学問。物理学は化学、偽物の学問。 神理は神の理。化学は実際にはないもの。求道者のことを学者と言う。 自然を知るとは神を知ること、大自然とは神の仮の姿。天地一体。	K
B102	心 ★	心＝意識＝想念。神意識は神の心（愛）・良心・本心。 神と共に生きるとは愛に生きること。神との一体感は連続的祈り。 宇宙に心は一つ。皆さんは宇宙の中心。 神の心／悪の心、何とでも思える自由意思を持っている。心の理解力を高めたなら祝福を受けた者、理解力がないと祝福から外された者。	D N O

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B103	瞑想について ★	キリスト教では瞑想のことを「黙想」と言う。 瞑想は祈り、イエスの祈りは神の息であった。息は一つ、神ご自身。 瞑想とは神（宇宙生命）との一体感。宇宙生命そのものに成り切る、 信じ切る。それは無我の境地。意識的に合体していくこと。 白色同胞団も今、総出で人類救済のために立ち上がっている。	A (A)
B104	瞑想 ★	瞑想が何か解らなければ、瞑想したことにならない。 自己を見つめる『神相観』。大宇宙・大海原を実感する、即ち空海。 自我瞑想は欲望的なもの。雑念が浮かんできたら無視する。瞑想して る時は求めて、叩いて、探している。瞑想しないと知識で終わる。	A (A) N
B105	思いは生きている ★	思いは力なり。思った瞬間、影響する。罪・悪・病・死などの消極的 な思いが（－）エネルギーを与える。消極的・破壊的な思いと言葉を 捨てなさい。神は完全無欠、常に完全なる思いと言葉を語ること。 全ての消極的な思いを心から放棄し、積極的な思い（良い思い、正しい 思い、幸せ、健康）を記憶するように命令する。	D
B106	肯定論と否定論	無限の智慧・力・愛の出し惜しみをしている。 今即大霊、今即宇宙。そのものであると素直に認めると、認めるものは 現れる。なろうというのは否定的、認めてないからなろうとする。 見える姿形を肯定して、真実・実在を否定している。	K N
B107	神は一にして多身 ★	原因は一つしかないが、結果は様々ある。 原因は無次元、空（0次元または一元）。現象世界は多次元。 鉱物・植物・動物・人間、多次元世界は相互関係で存在している。 全ての現象という多次元は、一なる神から発生している。 全ては一つと解ると、一つ目。霊の次元から見ると全体は一つ。	A G
B108	原因と結果は一つ	原因と結果は別々というのは分離感。造り主と造られた物は同じもの。 水即氷、氷即水。生命即人間、人間即生命である。 原因は無限なら、結果も無限。原因が神なら、結果も神。 私と神とは一体である。一分一秒も神から離れて存在できない。 『全ての人類に神が示される時が来るだろう、その時は今』。	N
B109	宇宙法則と自然法則 ★	宇宙法則＝生命の法則・真理・エネルギーの空の法則。 自然法則＝物理の法則・物理・形として現れてる色の法則。 環境は、心の環境と自然環境の二つある。 自然法則は宇宙法則の中にあり、宇宙法則は自然法則の中に存在する。 自然法則を支配しているのは宇宙法則である。今は二つの法則を 犯している末法の時代。物理学者は天理学者でなければならない。	K
B110	意識のバランス	まだ表面意識と潜在意識のバランスが取れていない。24時間のうち、 内をどのぐらい意識したか？時間ある毎に内を意識せねばならない。 表面意識が潜在意識を認めたとき、潜在意識は表面に現れてくる。 物事は角度によって見方が違う。表面世界には善悪が存在している。	
B111	神の国は原子と電子の国	霊は原子、水は電子。原子×水で物質は成り立っている。 原子一個にいくつの電子が付いているかで物の表現が違ってくる。 霊と水によって生まれたと知った者は神の国に帰るが、形体が何によ って現れてるか知らないと帰れない。正法とは原子と電子の法則。 原子と電子のアンバランスが病気ならば、元に戻すこともできる。	K
B112	真我と自我は裏表	物には必ず裏・表がある。表は肉体、裏は生命である。 造り主と造られた物の関係。地上界の人間はみんな裏切り者、ユダ。 見えるものは無限大の空間と一つ。無限生命、見えないものが生きて いる。21世紀後半からは自分で自分を知ってるものがほとんど。	G N

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B113	エネルギーは無制限 ★	形で物を捉えてはならない。形を見て制限している。 エネルギーにはいかなる制限も制約もない、フリーエネルギー。 全てが宇宙エネルギーであると見ることができた時、一つ目。 答えは一つ、神という答えしか出て来ない。これが神一元。 毎日 刺激を受けてもこんなに厳しいもの、忍耐と努力が必要。 知識だけでなく、そういう境地になっていなければダメ。	
B114	生命は表現者 肉体は表現	この世は浮世で、心の影。毎日、映画を見ているようなもの。 ちょうど映写機から光が出て、心のフィルムを映して見ている。 大スクリーンで影を見て満足している。人生はあなたの心の反映であり、心にスモッグが来ると曇りが映る。一人一人の心が良くなれば環境は良くなる。心を中心に生きると、全ては解決する。	N O
B115	意識＝波動	意識は波動＝バイブレーション。神意識＝神は波動。高い波動＝高いエネルギー。宇宙意識は宇宙バイブレーション、これがバイブル。 皆さんは元を正せば宇宙意識であり、意識は宇宙大である。 あなたが個人と思うことで宇宙エネルギーの流れを遮断している。	O
B116	肉意識は天国に入らず	血や肉は天国（実在）に入らない。実在の意味が解っていない。 あると思ってるものはない、ないと思ってるものが実在する。 氷があるのではなく、実在してるのは水蒸気。石や人間があるのではなく、エネルギーが実在。エネルギーが形をとっているだけ。 様々な形の本質はエネルギー。	C N
B117	大霊は真我 肉体は偽我	肉体が生きていると思ってるなら、個人だと思っているなら迷い。 『存在の本源は霊である』と悟らねばならない。 今日ここで大宣言できるか？「今即大我、今即久遠」と言い聞かすこと。これは永遠に思い続けねばならない問題。長い人になると3年かかる。地球惑星がなくなっても、霊的なものはなくなるらない。	N
B118	正義と悪	正義とは正しい義、神我のこと。悪とは自我。 悪が何であるかを知っていない。悪い事を悪いと思っていない。 盛られた毒を食ってはならない。外なる毒（農薬等）より、内なる毒（心の毒）の方が強烈。1分間の短気は一週間分のエネルギーを損失する。天使方を「ハイアラーキー」と言い、善なる心・無苦の方々。	O
B119	宇宙科学と自然科学	宇宙科学は不変・真理・宇宙法則。法がなければ物は存在できない。 自然科学は化学・物理・自然法則。物は循環の法則で動く。 宇宙法則は見えないもの、自然法則 見えるものはその支配下にある。 自然科学と宇宙科学は一体関係。地球の科学は幼稚で、低い次元から考えようとする癖がある。高い次元から考えると容易に理解できる。	K
B120	命は神我 肉は自我	我々はまだ神我と自我の識別がはっきり出来ていない。 見える自分を自分だと思いたがり、自分を普遍・無限だと思えない。 悪の克服とは自我の克服。真理（神我）を知らぬことが最大の罪。 今、肉に生きているのか、生命に生きているのか、常に選択する。 復活とは、死ぬ我から 死なない我に蘇ること。	
B121 '2015	魂の進化について ★	魂の進化とは、物の考え方・表現の進化。 本源は変わらないが、低い表現から高い表現へと進化していく。 悪人とは、まだ熟していない魂。熟した魂は調和を表現する。 智慧と調和は正比例する。調和が高くなった分、智慧も高くなる。 7つのチャクラは下から上へ、進化と共に上がって行く。 表現の過程が完成された時、魂はなくなり魂と肉体から解脱する。	O

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B122 '2015	魂の進化	魂が何であるか知らなければ、魂の進化はあり得ない。 魂とは想念形体、その背後に霊がある。魂界とは幽界のこと。 進化した魂とは、愛の想念を持った魂。 この世は幻で、肉体はスクリーン、魂（想念）はフィルムの様なもの。その背後に具現する霊（光）がある。想念如何によって映しが違って来る。正想念を持っていたら、正しいものが映る。	D
B123 '2015	大きい魂と小さい魂	魂とは器。魂は完全なるものに到達すると無くなる。 肉体を見るから小さいと思う。しかし、小さな物の実体は即大きな物、即ち偉大な魂。実体を知らない者は 小さな魂。 私達は大宇宙の一部であり、全体である。それをよく理解している者は寛大な魂。真剣にやれば一、二か月で第一回目の霊的体験がある。	O
B124	水は何ぞ大切な ★	肉体は75%水分と言うが、私に言わせれば100%水分である。水なしで形は存在できない。鉱物・植物・動物も水なしでは生きられない。 ※水と健康状態について説明。大人は一日2.5ℓ以上の水分が必要。 血管の浄化は尿、腸の掃除は排便、細胞間の洗浄は汗として出る。 水分が少ない人は 寒がり、暑がり、砂漠と同じ。水は全てに勝る薬。	H J M
B125	真理とは何か	真理とは真実・実在、即ち天。真理を知らないで、自分を知ることは不可能。真理（天）は汝の内にあり。内は真理、外は非真理。 真理＝生命は全ての原理・原因。天照大神という生命が肉体に岩隠れしている。溺れる者を救うために、この世に舞い戻ることは大犠牲。	G N
B126	高分子と低分子	高分子は見えない、低分子は見える。高級霊は高分子、低級霊は低分子。高分子になるには意識を高めること。細胞の数はそれぞれ違う。 今地球は死ぬか生きるかの状態。高度の物質文明が栄えると、自然が不自然になり沈没する。O ¹ 酸素の時代は植物も人間も巨大化した。 地球が癌になると 天上界から地球を癒す医者が降りて来る（先生）。	H J K
B127	生命はポジティブ 肉体はネガティブ	私は人間というのは－思考、私は生命というのは＋思考。 生命（陽極）と、肉体（陰極）のバランスを崩すと病気になる。 陰陽の法則と、＋－のバランス（愛）で宇宙は存在している。 人間が存在してない＝無我の境地、人間がいる＝我の境地。 人間・肉体・個人という3つの迷妄を克服すること。	
B128	認識	認識とは認めて知る、そのものと理解すること。 真実を知って、認めて、意識する。人間はまだ神を認識していない。 偽物の自分で認識しているものは、本物の認識ではない。 答えは、神という答えしかない。全ての言葉の意味は「神」となる。	
B129	肉体とは何か	全てが生命、全てが神。自分を追求して行くと、全て神に到達する。 自己を見るとは、無限大の宇宙を見ること。自我人間は自分を人間だと思ってるので、個人的神を作る。真理は何回もの繰り返しで得るもの。あなた方が得た教育は、全て仮説。真理は科学・宇宙科学。	
B130	善人と悪人	この世の中に善人はいない。善人は悟り人、悪人は自我人。 神我は一点の悪もない、絶対愛・絶対調和。 悪とはまだ熟していない善。神が悪を纏っている。熟すれば善人となる。転生を通して悪が削られ、無欠となって昇天する。 ここで霊的な話を聞いているのは、だいぶ熟しているから。	
B131	調和と不調和	真理を知らぬことが不調和・罪・悪。神我は調和、自我は不調和。 全体との分離感の盲想。自我で幸せと言うならば、自己満足。 神を知った時、悩み苦しみはなくなり 不調和はなくなる。 霊覚者とは霊一元に目覚めた者。そこから語る言葉は正しく語る。 最終的に定めに入った時、神そのものとなる。神我到達。	B

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B132	原子と分子 ★	肉体は細胞の塊で、細胞体。私達は細胞そのもの。 原子（中心核・天命・霊）細胞が分裂して、分子（分生命・分霊）となる。一つの原子に75兆の細胞が生まれて来る。原子は変化しないが分子は変化する。分子は3ヶ月の寿命がある。子供は細胞の数が多くてエネルギーが高い。人間が万物の霊長とは、一番細胞の数が多い。	E F J
B133	自力とは何か他力とは何か ❧	※A16参照	
B134	意識によって形想は変化する ★	意識とは心・想念。意識は神ご自身。意識は生命。 私達は想念によって物を具現する。高い方に意識を向ければ高い現れ方をして、低い方に意識を向ければ低い現れ方をする。 原始細胞は完全を記憶している。完全意識を持てば、細胞も変化してくるので、内なる原始細胞の完全さが現れてくる。	E
B135	意識は創造原理	意識は創造の原理。自由意識・自由意思・自由選択が我々にはある。意識のコントロールが重要。瞑想するとは、意識すること。 三次元は意識の影、自分の心が環境を作っている。自分は創造の場であると同時に、創造の力。多く神を意識すれば、神が現れてくる。 念仏とは仏を念じて、意識すること。	(A) D
B136	生命は原理	物の原理とは生命、それが力でありエネルギー。 生命は大原理であり原則。それはあなたの内にあるもの。 神は力なりき、エネルギーなりき。この力が物を生み出す。 生命は自分の住み家を自分で造り、自分を留めている。	B K
B137	全ては生命 全ては自分	生命の次元から見ると自他がない、全ては自分・自他一体・全一体。 形の次元で見るから他人がある。生命の次元で見ることが『内観』。 親鸞聖人は知識は悟りにあらずと気づき、念仏（憶念）に入った。	
B138	神我と自我は一体	神我が何か解らなければ、神我到達は不可能。 神我は原因・神・生命で、肉体は結果。原因・結果の法則。 神我到達すれば自他一体感。真理を知った時、本当に仲良くできる。 真理を知らない人間に「愛しなさい」と言っても無意味。 この世に救い主は一人、あなた自身。物的奉仕と霊的奉仕について。	
B139	全ては大霊	形をとった霊と、形をとってない霊は同一の霊。そこに境目はない。 形をとってる物と、形をとってない物が別々だと見るのは分離感。 肉体とは即ち霊体。サイババ先生の食事を犬が食べてしまった話。 宇宙の中心・大霊はあなたの中にある。神は命令、要求しない。	
B140	自己を見つめる	真の自己とは姿形ではなく大生命・無限宇宙。肉の目では見えないが、意識の目では見える。心の目は、原因も結果も見える。 自分を見ることが深い瞑想状態。これが意識の拡大・内観・憶念。 自分を知った時、全てを知る。自分を見た時、それを受け継ぐことができる。『この世に満ち足りてない人は神の国を見るであろう』。	A B
B141	内は造り主 外は造られた物	外界は内界の反映。内なる物なくして、外なる物は存在しない。 見える物に目が眩んで、背後にある造り主を見失っている。 造られた物が、造り主を受け入れると『入神状態』。自我の考えで、一つも正しいものはない。外念で考えれば考えるほど泥沼にはまる。	
B142	天	神我に一心集注することで、自我は沈黙する。 神我が何か解らなければ集注はできない。今からなるのではなく、始めから生命・実在である。実在の自分を見つめることを瞑想と言う。 全ては一つ、全一体感。これが絶対実在であるという自覚と確信を持つこと。それを得るために、そこに一心集注をする。	A

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリー
B143	地上天国	今即天、そのままにして天国。 物質次元も神の世界にある。神以外に何もない、このままにして神。 死んでから霊になるわけではなく、今即霊。ただ形をとっているだけ。 物質界は本来はない、物質の本質は霊。	
B144	宇宙意識と神意識	宇宙意識とは宇宙を意識し、個人意識とは個人を意識してる状態。 小さい器に無限大の物は入らない。器を大きくするには意識を宇宙大にまで拡大すること。自分は無限だと思ってる時は『神の心』。 無意識のうちに神を思えるまで、早い人でも3年かかる。	
B145	宇宙即吾	宇宙即吾とは、宇宙そのものが自分だと思っている意識状態・即ち『宇宙意識』。意識とは想念・意志力。意識は休むことがない。 何ぜ、自分が宇宙なのか？自分で知らないと宇宙意識にはならない。 答えを外に求めて 外から得ていたら力はつかない。自分で出した答えは自分のもの。一日一つでいいから答えを出してほしい。	B
B146	普遍意識は悟り 個人意識は迷い	自分を普遍と思うか、個人と思うか。人間の正体・実体は無限生命。 人間とは何か？質問したら答えきれない。ここでは生命と言うが、家に帰ったら人間と言う。霊的体験とは大霊そのものになりきった時。 悟りに後先はない。先に悟る者、後に悟る者、得る物の一つ、平等。 やすらぎの郷と放蕩息子について。父の家の入り口で覗き見をする。	
B147	内は神 外は人間	肉の目は外しか見えない。内を見るには意識の目で見ること＝内観。 人間（結果）は神（原因）から離れることはできない。 原因世界は第一原因である。生命は一つ、原点は一つ、真理は一つ。 原因と結果の法則とは、神と人間の法則。八正道と釈迦の弟子。 外はドラマ、心はフィルム、心の状態が三次元に映されている。	(A) B
B148	汝の見る物受け継がん ★	自我を見れば自我を受け継ぎ、神我を見れば神我を受け継ぐ。 あなたの思ったもので、あなたの日常生活に現れないものはない。 神は完全のみを見て・思い・語るから、完全のみを現す。 想念とは具現する力、即ち念力。認めるものは現れる。完全を認めたら完全が、病気を認めたら病気を現す。完全を現すのが神我顕現。	B D J
B149	自分は無限か個人か	大概の人が自分を個人だと思っている。 個人は普遍・無限の現れ。普遍原質・無限原質が形をとっているだけ。エネルギーと質料の世界が普遍原質の世界。 ここで話を聞いてもまだ個人だと思っている。固体を自分と思うから個人意識が生まれる。使命とは命の使い手。今の心に仏を思う。	O
B150	視野の拡大	色と空を一体に見る。地球の陸地を（色）、海を（空）と例えると、 陸地と海が一つになって地球となる。（全体を見る） 色だけを見ても、空だけを見ても有限。色と空が一つになると無限。 宇宙が自分だと思わないで、宇宙バイブレーションにはならない。	B
B151	天国は汝の内にあり	神の国である生命・原因を掴めば、天国を掴んでいる。 真の自分の自覚を持つこと。知識の世界は上辺の力しか出ない。 神は我が内にあり、外しか見えないから神が見えない。内に求めた者のみが与えられる。忍耐強く叩きなさい、求めなさい。後は努力次第。	
B152	真の神の宮とは何か	大生命は形体を創造し、形体を通して表現する。 神は自らの住み家は自ら創造し、自らを留めたもう。自分自身がもうやがて見える。もう見えている、ただ思いだけ。神に到達するとは、 神であったと悟ること。自分が何者か解らない限り、活動しない。	
B153	意識の高い人 意識の低い人	意識に高い低いはなく、一つの意識を勝手に低くしている。 本来は普遍意識しかないが、個人と思うことで制限している。 体の中にあるエネルギーと全宇宙に遍満するエネルギーに境目はない。宇宙バイブレーションと同調するには、宇宙意識であること。	J

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B154	完全と不完全	言葉の意味の追求が欠けている。答えを自ら出す訓練をすること。 完全とは実在、不完全とは非実在。神は完全だが私達が不完全にしている。外に生きてる限りは不完全。人間のみに自由意思を与えられているので 完全・不完全がある。真理を知れば自ずから罪はなくなる。	A
B155	エネルギーの高め方	この世の物は 全て波長を持っている。 人間は万物の霊長で、何よりもエネルギーが高い。 物を動かすと振動が高まり エネルギーが高まるが、一番大切なことは意識の高揚によってエネルギーが高まること。 意識の拡大はエネルギーの拡大、自己限定はエネルギーの低下。	
B156 '2016	神は宇宙エネルギー	神は普遍的エネルギーそのもの。宇宙力・生命力。それは智慧を纏ったエネルギーである。エネルギーが高まれば、智慧も高まる。 宇宙エネルギーを宿しないと物は存在できない。宇宙そのものが神界で、エネルギー界。宇宙エネルギーは分離できない、全一体感。	
B157 '2016	全てに神を見る	外なる物は 内なる物の反映にすぎない。 実相は神で、肉体は表現体。映しを見て、表現者の神を見ていない。 表現は様々だが、内を見ればただ一つの物の現れ。 色心不二とは、見えるものと見えないものは一つという意味。 アクエリアスは統合の時代、全ては一つという目覚めの周期。	N
B158	原始細胞（原始キリスト）★	原始細胞は神の細胞、神と共にあった私。 全ての神の属性・神の記憶・愛・智慧・力を持っている。 これが私達の中心核であり、魂の中に留まる内在のキリスト・神我。 この一つの細胞が全体の細胞を支配している。 人間のアメーバ説・惑星移住説、どちらも正しい。	E
B159	霊は能動原理 肉体は受動原理	肉体と生命は一体でありながら、独立した存在。 生命は霊・能動原理、肉体は質料・受動原理。生き働いてるのは霊。 霊がなければ質料だけでは動かない。神は父（霊）にして母（水）。それが調和されて人間がある。神は無限大の愛。	
B160	魂と罪の関係について ★	魂とは太陽のようなもの。魂の光輝を曇らせているのは罪という雲（スモッグ）のようなもの。本来の魂は一度も傷ついたことも汚れたこともない。自らの力でスモッグを取る。地球は魂の修行の場。 先生がイエスによって様々な意識階層に連れて行かれ 見せられた話。	M
B161	無我とは何か	無我とは無私。私がある限り自我がある。無我の境地とは五感の感化からの解放。唯一の生命があるだけ、あなた方の生命は即大生命。 あなたもあって、私もあるわけではない、全一の生命があるだけ。 地上に使命を持って降りて来た方々でも、色に溺れて使命を忘れてしまふ、「天使とて地獄に落ちる」。	N
B162	真実の自分と現実の自分	現実の背後には、必ず真実の自分（神我）がある。 現実は見えるが、真実は見えない。現象に取り憑いて 取り憑かれて、背後の真実を見失っている。現実とは現象、いつかは消えてなくなるもの、消極。真実は永遠、積極。 悩み苦しみは現実が実在だと思って、そこから拾い上げているから。	
B163	不調和とは何か	不調和とはどこから、何ぞ出てくるのか？ 不調和とは無知・自我。調和とは智慧・神我。 自分を知っていたら不調和は犯さない。原因追求が真理の追求。 人間には第三段階のイニシエーションがあり、まず第一段階は物欲の克服。食べるため、綺麗な洋服を着けるために生きてるのでない。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B164	肉体は想念の道具	肉体自らは無、知恵も力もない。想念（生命）の力で生きている。 想念のコントロールが大切。想念が正しければ、正しい表現をする。 肉体が病気になるのではなく、想念が病気になっている。あなたの想念が完全であるならば、完全を現す。病気は誰が治しているのか？	D J
B165	井の中の蛙	肉体という器に閉じ込めて、普遍を見ようとする私達。真の自己は普遍的なもの。それが解らないと自己を見つめることはできない。 全てを知った時、命を知る。命は全ての支配者、休まない永久運動。 真我は能動的、休むことを嫌う。自我は受動的、休むことを好む。	
B166	生命は光明 肉体は無明	光とは調和、闇とは不調和。＋と－が調和したとき光がさす。 肉の世界は自我があるが、生命の世界は全ては一つ・全ては我・完全無欠。神は愛なるがゆえに、光・力。無力なのは自我で生きるから。 普遍意識になれば肉を持ちながらにして多くの人を守護できる。 皆さんは自分でここに来たと思っているが、私の意識が引き付けた。	B
B167	内的ビジョンと外的ビジョン ★	内的ビジョンは姿形がない実在のビジョン・内観・霊視。 外的ビジョンは姿形で見る外側のビジョン・外観・結果・雑念。 皆さんは五感で感じて 判断して、外感で生きている。私は霊で感じて 霊で判断する、靈感。識別には、よっぽどの努力と忍耐が必要。	P
B168	物質とは何か	物質とはエネルギー（＋）×質料（－）。物質は神の子。 この世の中は＋－の結果。電気も＋は能動、－は受動（アース）。 心が調和すると中性に近い状態、神に近い状態、完全となる。 不調和は＋－の核が狂った状態、力が出ない。愛（バランス）が力、 愛そのものであればエネルギーそのもの。	K
B169	死の克服	死は無いから克服できない。生命はもともと永遠である。 肉体がどういう死に方（飛行機事故・病気等）をしても生命には関係はない。あなたが生命だと実感することで死を克服できる。 身内の者が肉を脱ぐ時に、肉から抜け出て知らせに行くことがある。	
B170	真理は見えない	神は姿形がないから見えない。無形無双。 見えるものと見えないもの、どちらが真実か？真理は見えないから、 説明のしようがない。だから例えでしか語れないし、悟るしかない。 この世の言葉では神を説明できない。本質は絶対不動。	
B171	自分を捨てた時 自分を得る	あなたが考えている「あなた」はいない。神のみが独存する。 自分は実在しない。神もいて、人間もいるのではない。 人間は即神、始めから神であった。神我が現れたとき自我は消える。 自分がある限り、神を知らない。欲望・争い・迷妄の中に生きてる。	
B172	なぜ瞑想は大切か ★	瞑想が何であるか解らなければ、瞑想はできない。 瞑想とは神との一体感、心を内側に向ける訓練。法則そのものになると法悦感を感じる。瞑想中に大いなる自己が小さな自分を見る体験。 どんな時も霊的物差しで物事を判断すること。この世で学んだもの、 読んだもの、記憶、全てを放棄しなければ神我に到達できない。	A
B173	祈りとは何か	祈りとは想念。祈りには、神我の祈りと自我の祈りがある。 神我の祈りが真実の祈り。分離感を持った祈りには そう効果はない （空念仏）。他人のために祈るなら、それは自我の祈り。真の祈りとは神の臨在感。全体を受け入れた時、全体の智慧と力が働く。	
B174	天啓	天啓とはインスピレーション。霊より来るもの、御言葉。 あなたの本性・本質から来るもので、外より来るものではない。 小我を通して神我が語った状態を、天啓を受けた者・神懸かり。 天啓を受けて書かれたものは聖書。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B175	神とは何か	神の他には絶対に何もない。神とは全て、神一元である。 答えは一つ、真理は一つ。全てが神だとはっきり見えるようになる。 神の自覚まで到達すると、この世に悪いことはない。 自分を知ったとき、神を知ることになる。	
B176	平安と不安	真の平安と安らぎは神我にしかない。「私は平安だ、幸せだ」と言うのは自己満足。不安・恐怖があるのは無知だから。 実践行為をしていなければ、聞いて聞かずで分かっていない。 「結魂」とは生命が結ばれる、一つであるということ。	
B177	天命とは何か	命には誕生もなければ、終わりもない。命は神性エネルギー。 命は無限宇宙に満ち満ちている。天命のみが生き 働く。 地球は神性エネルギーの塊、靈魂。霊＝生命・エネルギー。 神のエネルギーとは神霊・聖霊・天命。病とはエネルギー欠乏。	
B178	生命は真理 何ぞ	生命は全存在の本源、全ては無限生命。 形の大小関係なく、生きているのは大生命のみ。 人間から徐々に宇宙意識になるわけではない、始めから宇宙意識。 『持てる者は持たされ、持てない者は持っている物さえも奪われる』。持てる物とは理解能力のこと。	
B179	生命即神 何ぞ	宇宙は御神体、神そのもの。生命は全ての原動力・一切の力・智慧・王。分生命は子羊、大生命は羊飼い。「小さな巨人」と言われた日本から「天照大神」は輝く。もう、そろそろやらないと時は遅し。	
B180	愛は創造の原理何ぞ	愛はそのままにして真理。神は愛である。 霊と水の調和の結果で、物は存在する。色も空も、全て愛。 世の中を変えるには自分を変えること、人は変えられない。 あなたを成長させることが周囲を成長させることになる。	
B181	靈魂とは何か	文字を書いたり 読んだり 言ったりするが、意味を知ることが大事。 意味が解らなければオウム返し。靈魂とは霊の塊、形をとった霊。 物質はみんな靈魂。塊はなくなるが霊はなくなるらない。	
B182	生命線	私達一人一人はみんな生命線を持っている、一つの宇宙生命で繋がっている。個人的生命はない、全体の宇宙生命に必ず繋がっている。 形には寿命がある。生き死には、宇宙の引力に関係がある。 死ぬときは引潮の時、生まれて来るのは満潮の時。	
B183	生命は大我 肉体は小我	実在の自分は生命。小我が自分だと思い自縛している。 生命をもっと具体的に理解すること。内を見つめたら大きな存在。 肉体は消極・無常、生命は積極・常在・不滅である。 小我ではなく生命の次元で物を見聞きしていただきたい。	
B184 '2017	生命と形体	生命は表現者、形体は表現。 私に委ねたとき、全てのものから解放される。『いつかあなた方は羊飼いの声を聞くであろう』とは真我の声、声なき声、無言の声。神はあなたの中で命・管理者として養っている。真の学問とは霊的学問。 この世の知識が少なければ少ないほど、先入観を持っていない。	
B185 '2017	神とは何か（同時通訳）	実在の自分と存在の自分がある。存在と実在は違うもの。 生命が真理。生命は大宇宙そのもの、小さな生命はない。 外国人に水子の霊が祟らないのは、それを信じていないから。 IAM＝キリスト教ではアーメン、インドではアオーム。 ここで話を聞くことも偶然ではなく、皆さんの良いカルマ。	M
B186 '2017	全ては大生命の表現	見える物・形ある物を実在と見て、神我の現れを妨げている。 表現があれば、必ず表現している物がある。表現は変化するが、表現している自分は不動。本物で考えずに偽物で考えるから無知。 目くそが溜まったままで、正しく人を導くことはできない。	B

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B187 '2017	生命は原因の自分 肉体は結果の自分（同時通訳）	原因（実在）と結果（存在）を混同している。見えるものは実在ではなく結果。常に原因を見つめる訓練をしろ、それは瞑想を通してやって来る。多く神を愛するとは、多く意識すること。寝ても覚めても行う。※皆さんは私の話を今生でだけ聴いているのではない。	B
B188	汝の信ずるもの表現する ★	信じるものは具現し、現象化する。今、何を信じているか？ 神を信じれば神を、人間を信じれば人間を具現する。 ※イエスの啓示。『汝の信ずる如くなれ』。 疑う＝エネルギーが無くなる。良い事は疑わずに信じる、悪い事は疑う。知識を得たなら、それを強い信念・信仰でもって具現する。	
B189	全生命と全能全知	生命は普遍であり無限、久遠常在。知恵も力も全宇宙に満ち満ちている 無限供給であるが、五感で物を見ることで制限している。 低我である限り、知恵・力は流れない。霊性になって物を見たらどうか？真理は受け入れる能力、信じて受け入れなければ現れない。	
B190	人間とは神の別名	「人間」は神の別名。本名・実相は「神」。 形に名前を付けただけで名前は一つしかない。何ぞ自分が神なのか、知らなければならない。神が現れないのは人間だと思っているから。思いが原因。神だと思わない限り、神は現れない。	
B191	精神統一とは何か	精神統一とは心を一つにすること。宇宙に心は一つしかない。 精神を統一できたなら、普遍我・宇宙我を体験する。 人間は神に似せて造られた＝神の表現ができる。人間は万物の霊長。	
B192	神人になる秘訣 ★	皆さんは自我（無知）に素直であり、我神なりに素直ではない。 肉体を造ったのも、中に生きて働いているのも神なら 自分はない。 真の我を強烈に認め始めて、肉我は物質の壁を打ち破る。 多く「我生命なり」を意識すること 認めることが油なぎ・洗霊。やる人にすれば簡単。知識は絶頂に来てる、後は認めて臨在させるだけ。	M
B193	真理の実践	真理を学ぶとは己を知ること、神を知ること。 本当の自分に生きることが実践。真理を知らずに実践はできない。 あなたが考えているあなたは実在しない。自分が無いことが『無我』 宇宙に息は一つ。人間は個人の生命だと、溜め息をついている。	
B194	宇宙は神の体	大宇宙そのものが神の体、命そのもの。 一個は全体であり、全体は一個。即ち一つ、全一の一個。全体が神。 皆さんは自分の心で様々な物を作り出している、偶像崇拝者。 低我の自分で物を見たり考えたりするのは制約、有害である。	P
B195	愛は命	愛は全ての全て、全宇宙そのものである。 愛には時空間がない。全てに宿り浸透している、智慧であり力。 愛は吸引力である。愛は建設、不調和は破壊。 我々は分離感・欲望で、愛を破壊的なものに使っている。 神はなぜ健全か、不調和な心がないから。宇宙法則とは愛の法則。	
B196	真理	真理とは神・実在・真実。 言葉の意味が解らなければ、真理を知ったことにはならない。 あなたが真理。真理は知性や理性を超えたもの。古い皮袋（今までの神に対しての先入観）で私の盃を受けてはならない。	
B197	自己限定は迷い	自我そのものが自己限定。あなたの自由はあなたが奪っている。 永遠なる我がはつきり解ると自己限定はなくなる。 今が永遠だと解るなら、永遠の中に生きるものとなる。 この世が本物だと思うから、この世の物に執着する。	M

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B198	自他は存在しない	全ては自分だが、形の次元で見てたら他人がいる。 形が生きているのではなく大霊が生きている。肉体と大霊は一体でありながら独立した存在。外の影響を受けるのは外側を見ているから。常に内側を見ていれば、外側の影響は受けない。	
B199	一元論（悟り）と二元論（迷い）	全てが一つと解れば、一つ目。一元論になれば、全ては完全。 二元論は二つ目、迷った人。悟っている者に内外は存在しない。 私は何ぞそう言うのか？何ぞという思いを起こし自分で答えを出す。 聞くだけでは知識だが、あなたから出たものは永遠に忘れない。	
B200	実在の自分は神 ★	『神を知る前に己自身を知りなさい』。 自分自身を追求していくと神の自覚に到達する。考える人、追求する人になって欲しい。上辺の心で聞いても、上辺の心は三次元だから何の役にも立たない。私は浅い所にいるのではなく、奥底の心にいる。	
B201	肉体は生きていない何ぞ	真のあなたは形ではなくて霊。大霊に素直であれ。 悩み苦しきは肉我で作っているもの、それは実在ではない。 肉我で考えているから忘れる。本心からでなく上辺の心でそう思っているから。霊は原子、質料は電子。元素は神。	K
B202	仮相と実相の識別 ★	識別できてないから仮相に振り回される。仮相を信じるから、仮相に力を与えている。それが自念象・心象。神は完全意識だから 完全を見て完全を思わねばならない。深い瞑想状態＝深い理解の状態。 覚者方は受け入れる能力を持っている者のみを指導する。皆さん方には生まれてから死ぬまで、肉を去っても指導する偉大な守護者が付いている。焦らずに急ぎなさい。（知花先生のこと）	
B203	完全沈黙 ★	聖者は沈黙を守る。沈黙を守ったとき完全となる。 完全とは自己放棄、自我からの解放。沈黙とはあなたが死ぬこと。 自分だというものの、あなたの「我」の死。 大霊と一体になったら自分の意思、考えがなくなる。神のお考えだけが支配して、五感の考えはなくなる。それが霊道の開かれた人。起きた状態で神と繋がってる、神意識。そういう状態にまで高めること。	A
B204	神理は永遠	神は説明できないが誤った状態は説明ができる、だから理解するしかない。私の話が非難に聞こえるのはそのせい。 自分の誤解を解くことが日常生活の霊的修行。あなたの自我意識では正しい判断はできない。神我を前提にしなければならない。	
B205	意識の拡大について	生命＝意識。個人と思うことで生命力を落としている。 生命力を高めるには意識を高めねばならない。小さい者と思えば小さい、大きい者と思えば大きい。意識の拡大は 思いの拡大。	
B206	天とは何か 地とは何か	天（原因）、地（結果）。天と地は表裏一体、因果の法則。 結果に目が眩んで、原因を無視して 因果の法則を犯している。人間は霊と水の調和で出来る中性子。個人意識は自縛、普遍意識は解脱。	
B207	陰陽の法則は愛	霊と水の愛なくして結果は存在しない。神は愛であるがゆえに完全。 陰陽の調和あるがゆえに活力・力が出る。宇宙フォース（力）。 神は力なりき、フォースそのものが愛。智慧と力は愛から生まれる。	
B208	人間の原点は神	神に帰ることを、原点に帰る。 鉱物・植物・動物は自ら原点に帰れない、人間の進化によって可能。 宇宙＝人。大宇宙は小宇宙から離れて存在できない、全ては共存す。 形を自分だと思うと形の次元で物を見るから、私の話は理解できない。深い瞑想状態に入ると実感として受け止めることができる。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B209	自分は誰 ★	ただ、ただ認めよ。自分が神である以外にない。そのものだと思えるだけ。神一元、その他には真理はない。あなたは神以外のものを何か探している。あなたは誰、何？あなたがある場合はスモッグがある。あなたが無くなれば、全ての霧が晴れるはず。真の自分の自覚。幻影をぶち破るには勇気がある、挫けてはならない。	
B210 '2018	悟空とは何か ★	自分が空であると悟ること。 理解力＝力の命（みこと）。理解力で自我の岩戸を開ける。 口先だけで「生命」と言っても役に立たない。浅瀬で本物を探そうとしても浅い所に真珠はない。深い信仰で得ることができる。私と何年間、一緒にいても真珠と巡り合う保証はない。怠け者は残らない。	
B211 '2018	昇天とは何か ★	生きているうちに成仏せねばならない。 物質的な意識か 霊的な意識か、今どちらで生きているか？ 多く天を意識する者は、どんどん天に昇って行く。悟りは自己追求によってのみ、物質的思考から霊的物の考え方、霊的な自分に生きる者のみが可能。ロトの妻が石になった例え話は、物質的執着の話。	
B212 '2018	言葉は神 ★	言葉とは生命・神。言葉の意味が解れば、神の声を聴ける。 神を自覚した時、あなたの一つ一つの声は天の声・神の声となる。 言葉は天から来るもの、それを理解すると言葉に力が出る。 我々がやってる仕事は何一つない。御業は全て神から来るもの、神は力なりき。『霊服』を着けた者のみが婚霊に招かれる。	
B213 '2018	原因の自分と結果の自分	あなたは原因の自分を見てない、五感の目では本当の自分は見えない。自分で自分を見たとき『見神』。何に一心集注してるかで決まる。原因の”霊的物差し”で見れば、全てが神であることが解る。分離感の考えに、一つも正しいものはない。	B
B214	生命は天 肉は地	「我肉なり」と思っているのを、「我生命なり」に変えるだけ、思い一つ。受容性とは受け入れる能力。あなたの理解力に順応して、受け入れることができる。真理は何回も何回もの繰り返しで成長する。自分ができない者ならば、できる者以上に努力せねばならない。	A
B215	宇宙創造神	「神」生きるが故に、我々が生きている。 それをはっきり理解して、意識するようにすること。 全ては神の中で物が創造されている、全ては宇宙創造神と一体。 神は正義、義そのもの。神の国と神の義を求めよ。	B
B216	霊エネルギー	霊界＝エネルギー界。エネルギーは宇宙エネルギーで唯一不二の力。生きているのは物質ではなく、霊（エネルギー）。 物体が自分だと思っているはエネルギーを得ることはできない。 まだまだ、自分を追求する心が足りていない。 聖書は今まで何回も書き換えられて、誤謬化されている。	
B217	自己実現	自分を知らないままでは再生は免れない。即ち神を知らない。 無知とは知っているものが無いこと。自分を知らなければ罪を犯す。 ここで聖書の話聴くのは、皆さん自身のカルマ。 あなた方が神を選ぶのではなく、神があなた方を選ぶのである。	
B218	磁場	気とはエネルギーのこと、神は力（エネルギー）なりき。 調和はエネルギーが高い、不調和はエネルギーが低い＝磁場が低い。 愛が深いとエネルギーが高い。愛に勝る力、愛に勝る薬はない。 我々の心の磁極が狂うと、地球の磁極も狂う。それが天変地異。 エネルギーは高い所から低い所に流れる。病院・刑務所は低い磁場。	M O

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B219	宇宙とは何か	全ては神の中にいる、神には内外はない。 大宇宙で行われていることが、地球上でも、体内でも行われている。 私達の身体で新陳代謝が行われているように、地球惑星では古い人間は死に、新しい人間が生まれてくる。癌とは戦争のようなもの。	J
B220	完全意識と不完全意識	完全意識は神の意識、不完全意識とは自我のこと。 意識とは創造原理・創造の力・神ご自身。想念は実現の母。意識するとは祈った・願ったことになる。悪いものを意識すれば、それを作り出す。覚者は不完全を意識しない、完全のみを意識している。	
B221	不動心とは何か	人間の心は善悪に揺れ動くので、動揺心。神は絶対善、不動心。 心をついにしなさいとは絶対善の心・本心だけにしなさいの意味。 自我で見るから悪が出てくる。心にスモッグ・闇を作らないこと。 一心集中を毎日の生活で行うことで不動心に至る。	
B222	大宇宙は神の体	私達は神の中に生きて、神は私達の中に生きる。 全ては神、全ては自分。私達と神とは不離一体・全一体。 神は現実的・实际的・活動的。私の言葉は肉という三次元から超越している。『声、天より来たれり』それが私の声。	
B223	同胞愛について	全てが一つと解ったとき、同胞を愛さねばならないことが解る。 新しく生まれ変わるには、古いものを捨てる勇気がいる。 迷っている群れの中に住みながら「おかしい、人間とはこういうものではないはず」と思い始めている魂は、相当に熟した魂。	
B224	最高の悟り	悟りとは、神をよく理解すること。 神一元。神を知れば即ち自分を知る、自分を知れば神を知る。 何回もの同じことの繰り返しで、皆さんをそこに導くことができる。 休んでいる時は左鼻から、働いている時は右鼻から息をしている。 瞑想後、完全リラックスしたら両鼻から息をする（プラナー呼吸）。	A N
B225	命は一切の主	命が神であることを忘れてる。肉体は命によって造られた命の表現。 全一の命、命には分離・差別がない。命を知っているなら、この世に不完全性は現わさない。神に到達するには非利己的になること。	M
B226	物質は神	神とは根源エネルギー。エネルギーがなければ物は形をとれない。 物質は霊を宿している。霊的理解力によって高い者となる。 想念が宇宙エネルギーを動かす。ノアの時代に寿命が長かったのは、そういう物の考え方で、想念がそう思っていたから。	
B227	天啓を受けた魂	天啓を受けた魂とは、今即天という境地に到達した者。 天命を全うした者とは「天使」。「使命」とは命に使える、命をよく理解した者のこと。聖書は天啓を受けた者が書いたもの。 山に登るとは真理に対しての理解を現す。天啓を知るためには何転生もしなくてはならないが、道案内人がいないと理解ができない。	M
B228	自分は一体何なのか	自分で自分を考えたことはあるか？追求したことはあるか。 答えるだけでなく、答えたそのものにならなくてはいけない。 そのものとしての生き方をせねばならない。霊的な物を追求していて、この世の仕事を無視するようであれば、その人はアンバランス。	
B229	神我は自力 自我は他力	肉体は他力。人間は生きていない、生かされているもの。 霊は自力。霊力と言って肉体を生かしているもの。肉体は他力だから他力本願をする。霊的なものは助けたいという思いがある。 神我は与えることを喜び、自我は得ることを喜ぶ。霊服とは光子体。	
B230	信仰について	信仰とは信ずること。信じたものに魂の扉（心の扉）が開かれる。 神の信仰とは 神に心を全開し、完全なる愛と慈悲の信仰。それは神の影響を受ける白魔術。災いを信ずるのは、悪の影響を受ける黒魔術。 正しい信仰によって救われる。信仰とは力そのもの。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B231	人と神とは同じもの	形を見れば人間だが、本質は神である。神のみが実在する。 真実是一つしかない、神一元。人間だと思っでは神になれない、 始めから神であった。必要なのは「我神なり」の自覚。 世の中はもうやがて、知る人・知らざる人に分けられる。	
B232	霊的食物と物的食物	霊的なものは魂を養い、口から入るものは肉体を養う。 内を意識することで魂は成長する。生命のパンは永遠なる食物。 「私を食する」とは意識すること。常に霊的なものを摂取することが 大切である。多く意識し続けることによって、変性変容が起こる。	
B233	原点とは何か	原点とは実在・天。接点で目隠しされて、原点を見失っている。 実在しているものは何か？この識別が大切。「半分悟っている」その ような中間の悟りはない。悟りか、迷いかのどちらかしかない。 皆さんが成長しているかどうか、今後も試していく。試されて敗北す るか、打ち勝つか。試されないように気を付けていただきたい。	N
B234	意識＝魂	意識の拡大＝魂の拡大。もともと魂は宇宙大である。 様々な肉体衣装を付けてるが、中身は同じ生命が宿っている。あなた と私は洋服の着け方が違うだけ。全一体感になると、私のことを誰が 呼んでも、私はそこにいる。普遍意識になると時空間・距離はない。	
B235	運命とは何か	想念が命を動かす。命は力・生命エネルギー。 想念のコントロールで運命は変わる。毎日が命の運びで、運命を築い ている。あなたの想念の結果が、あなたの今の環境。ただし、過去の カルマによって 想念に反するものが現れて来る場合もある。	D
B236 '2019	キリスト	キリストが何か解らないから、キリストを教える会になっていない。 キリストとは生命・聖霊のこと。生命や神我を教えることが伝道。 全てと一つになるまで、キリストは皆さんの中に留まる。 エリヤは預言、モーゼは奇跡、キリストは『愛光』を象徴とする。 私達の中に、全世界を照らす無限光が存在している。	O
B237 '2019	キリストとは何か	キリストとは大生命・神我。受け入れると永遠に生きる者となる。 キリスト＝キリシタル＝クリスタル＝イブラエル＝水と光との調和。 生命のパンを受け入れるとは大生命（キリスト）を受け入れること。 満足とは、神を受け入れた時に満たされること。即ち水晶人間。	
B238	見える物は見えない物の表現	人間には見える自分（変化の自分）と見えない自分（不動の自分）が ある。見える世界は万変万化の世界で実在ではない。 真実の自分は肉を生動している自分。息をしている、働いているのは 見えないあなた。※オーバーシャドウによる講話。	
B239	神は偉大な僕	僕＝能動原理、私＝受動的。神我は男性原理、僕（ぼく・しもべ）で ある。神は偉大な無限エネルギーであり、全智全能であられる。 『世の塩となりなさい』＝世の役立つ者となりなさいという意味。 塩は中和剤、肉体を使って神に存分に働いてもらわねばならない。	
B240	一心集中	瞑想は神への一心集中、雑念の無い状態。神以外に絶対に何も無い。 思いや考えを完全に神が支配して、そこまで一心集中しないと実在界 に入ったとは言えない。完全に 何を見ても神と見える自分。 もう少し理解力が強くなれば、無我夢中になれる。	A
B241	息即波動 波動即息	息は宇宙のリズム・バイブレーション・神の波動。 霊性になると息は整う。悪想念で息は乱れる。波動が悪いと 息は悪 い。音楽が良いと言われるのはバイブレーションを清めるから。 神の音楽からすれば、この世の人間の音楽は粗雑。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B242	祈りとは何か	祈りとは意識すること、思いは祈り。 祈ってる方と祈られてる方は一者。我々は造られた物であり 造り主。 健康を祈りたいなら健康を意識すること、病気を認めず意識しない。 意識は生命、意識しないではいけない。今何を意識しているか？	
B243	神は全ての管理者	今、一瞬一瞬の中に神は働いている。肉体を造ったのも 全細胞・内臓 器官を管理しているのも神。神が生き働いているなら 恐怖があるか、 年を取るか、病気になるか？神である命に全てを捧げたらどうか。 この世に生まれて来るのも 去るのも、神の御意志。	J
B244	全我とは何か	生命を自分として見たら、無碍自在・観自在。 生命の次元でなく、自我の次元で物を見るから不調和がある。 愛は完全。神は不完全を造っていない、完全を与えている。 あなたが大生命なら、全ては自分、至る所に存在している。 普遍意識・宇宙意識そのものがアカシックレコード。	
B245	生命は一にして多身 ★	生命は誰 彼の生命ではない。 たった一つの命が全体に宿っている、それが全力。一なる生命。 宇宙にエネルギーは一つしかない。生命に時空間はない。 エネルギーそのものならば与えることはあっても貰うことはない。	B O
B246	聖火は生命 ★	仏性・神性＝神性火花・聖火・不滅の生命。 イエスは聖なる火を燃やし続けて、粗雑な肉体・闇の原子を光の原子 に変容させた。神性火花を強烈にするには、自分が生命であると意識 し続けること。四六時中思い続ける、常に内観・瞑想する。 それが油注ぎ。火の洗霊はあなた自身が受けさせる。	
B247	先入観を捨てなさい	先入観とは自我のこと。自分が人間だという「先入観」がある。 その先入観・自分を捨てた時、真実を得る。 パンの本質は小麦粉である、クッキーもパンも小麦粉の仮の姿。 全ての実体・本質を見なければならない。大霊こそ絶対実在という、 霊的自覚が確立したとき、外側に対しての先入観はない。	
B248	外に神を求めるなかれ ★	智慧も力も内から来るもの。直接、直感であって間接ではない。 直接、生かされている。神は声なき声として、思いとして語る。 今、皆さんは外に神を求め過ぎている。私から得ているものは知識で あり、智慧を掘り出すショベルの様なもの。自分が全智であり、全能 であり、全生命であると認め切れない人が多い。	(A) K N O
B249	聖霊が下る ★	聖霊が下るとは神が下ること、如来。神我顕現とは聖霊の顕現。 肉体という繭を食い破り登仙する。力がない者は繭から出て来ない。 これ以上知るものはない、これ以上教えるものはない。後はあなたの 理解力と認識だけ。理解ができるなら、自覚を高めるだけ。	A M
B250	普遍意識	普遍意識を理解しなければ何も始まらない。 我々が全生命・宇宙生命ならば、我々が全ての物を造っている。 大生命に到達したならば「全ては私」と言う。 あなたは私の中に居り、私はあなたの中に居る。普遍意識をはっきり 意識的に見る事 感じる事ができなければ、現れることもない。	
B251	大霊とは何か	大霊を意識的に実感できる、深い瞑想状態に入るべき。 それを受け入れたら外から学ぶものは一つもない。その時、目明き・ 霊眼が開かれる。宇宙に力の一つ、破壊的に使うか建設的に使うか。 ここまでようやく連れて来た、今から落ちないように。もう来るなど 言われても来るくらいの真剣味が必要。強い信念であって欲しい。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B252	真の自己は宇宙エネルギー	エネルギーは区切られていない。無限で全宇宙に遍満している。 それが実相であり、実体。知識的にではなくて、はっきり理解できて常に宇宙意識だと思っている人は宇宙エネルギーが着座している。 真理は宇宙に一つ、答えは宇宙に一つしかない。	
B253	神の心 人の心	心＝意識＝想念。個人意識はない、個人的心はないのに、宇宙大の心を勝手に個人意識にしている。瞑想するとは神意識になること。 あなたが個人意識になっている時は人の心、普遍意識になっている時は神の心。神の心は無苦。全体の意識だと思う心が全体の力を得る。	A
B254	宇宙神とは何か	宇宙そのものが神、私達は神の一部であると同時に全体。 一部は即全体、全き神。一つ一つが構成する同胞団、一体関係。 全ての物は神から離れて存在できない。あなた方はコスモ細胞・神の細胞である。一部のことを個我、全体のことを全我・神我と言う。	
B255	個人の本質は即無限 何ぜ	正しく思うとは、『我は無限なり』であって個人ではない。 私は個人と言うのは自己催眠にかかっている、自己暗示。 ここで何万回話を聞いても個人だ、人間だと思っているは何の効果もない。無限の宣言が、キリストの大宣言。	
B256	全ての本質は神	全ては神から派生して神に帰るようになっている。自分が出てきた所が解るならば、帰る所が解る。原点に帰ることは昇天・成仏。 自分という者の自覚が足りない。瞑想を通して天に入る訓練をせねばならない。皆さんは努力が足りない。	M
B257	眠れる魂と目覚めし魂	肉体を自分と思っているのは眠った魂。目覚めよとは魂が何であるか知ること。外念で色々作り出したものは夢・現象で実在ではない。 深い瞑想状態とは普遍意識状態で、覚めた状態のこと。 不動心とは常に大きな意識状態でいること。常に大きい自分を持ってきて、小さな自分の無い状態を作り出さねばならない。	
B258	神理は汝の内にあり ★	神理とは天・原因で、自我は結果。瞑想は原因追求。 原因追求をしながら「結果が現れない」と結果を追求する者がいる。そうすると自我瞑想になる。結果を求める瞑想なら 結果追求になってしまい苦しむ。結果は原因の後について来るもの。	A (A)
B259	大我と小我は一体 ★	外を見れば小さいが、内を見れば大きなもの。 小さな我に生きたら無知無力、大きな我に生きたら普遍的力を得る。私は宇宙と言いながら肉に生きてる者もいる。知識でなく心で為す。 強い信念を持つと、その強さで現れて来る。四六時中 憶念し、内観する。永遠の中に生きないから焦りがある。今皆さんは覗き見状態。	
B260 '2020	想念とは何か ★	想念は思い、原因。形はないが物を具現する。この世は映し、結果。 今自分が何と思っているかで決まる。想念（シナリオ）の表現体として肉体は存在する。人間と断言している人間以上のものになれない。 人の心は偽心で、本心は神の心。偽心があれば本心は現れない。	D
B261 '2020	時空意識の克服 ◆	※A268参照	
B262 '2020	霊的結婚と肉的結婚の識別 ◆	※A269参照	
B263 '2020	真の結婚とは何か ◆	※A270参照	
B264 '2020	生命は天照大神 ◆	※A271参照	
B265 '2020	人間の本質は霊と水 何ぜ ◆	※A272参照	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B266	解脱とは何か	解脱とは解いて脱ける、理解して脱ける。結果から脱けること。 神を見るとは原因を見ること。肉の目では結果しか見えない。 心の目では原因が見える、心では原因も結果も見える。 心の目で見れるように訓練・鍛錬せねばならない。地球が崩壊したとしても、それはドラマの崩壊であり、原因は崩壊しない。	
B267	大霊意識は解脱 肉意識は自縛	自分は大霊なり。それを知らないと、どうすることもできない。 肉我で終わるか、解脱するか。最後の段階に入っている。 「主よ！」と大声で呼ぶ者は分離感である。遠くに神はいるのか、我が内か？黙っていても解る、自分自身だから。これが沈黙の祈り。 人間だと思ふ時間が長ければ、そちらに引っ張られる。	J
B268	外界は内界の反映にすぎず	肉の目で見ているものは映し・影・幻。空が色を映し出してる。 エネルギーと質料の世界は内界、形の世界は外界。 本当は一なるものしかない、一元論。 $1 + 1 = 2$ でなく $1 + 1 = 1$ 。 足さなかったら2だが、足したら1にしかない。 一つ目とは2つがないことを見れた人。	
B269	善とは何か 悪とは何か	人間は善悪の中に浸かっている。神は絶対善。神我であるには絶対善であり通すこと。神という神我が、悪という自我の衣装を着けてる。 内側を常に見つめていると悪は出ることがない。一つ目にならないと善はできない。真の宗教は宇宙的なもの、神は大宇宙。	O
B270	全ては神の化身	神の化身でない物はない。唯一の生命が様々な姿形をとって存在している。内側を見ると全ては命、生命一元。 全てに神を見ることができて、全ては一つの現れだと自覚ができた時、一つ目になる。生命こそ絶対なるもの、絶対真理・根源神。	
B271	神は大調和 何ぜ ★	生命エネルギーと質料が調和されてなければ物は存在できない。 愛しなさいとは形の世界の愛のことではない。神の愛は万物の具現、本源本質の愛、全てである。私達はそのままにして愛。 一番身近な隣人とは生命。現実の自分（肉体－）と真実（生命＋）の自分を調和したとき完全になる。宇宙の法則は愛の法則。 ピラミッドは物質化された聖書。	
B272	人間は神の分身分霊 何ぜ	水は母なる神・産土の神・竜宮の神。それによって造られたものが、分身。父なる神がこれに宿っている、即ち分霊。霊がなくても水がなくても皆さんは存在できない。人間は神の化身、愛の化身。 愛は得るべきものではなく与えるべきもの。愛する人になりなさい。	
B273	意識の拡大	意識が何か解らなければ 拡大は不可能。意識の拡大＝生命の拡大。 個人を意識している意識も、全体を意識している意識も 同一の意識。 自分が大生命そのものと見たり思ったりできる人は 意識の拡大された人。小乗仏教は自我仏教、大乘仏教は神我（真我）仏教。	
B274	憶念と外念	念力とは、力（エネルギー）は念であるということ。 憶念＝内観・瞑想・神我。外念＝外観・雑念・自我。私達は五感に頼って生きている。内観すると生命一元の世界。内を見れば全ては神、人間は生命の結果。生命で見れば単数、外念で見れば複数。	
B275	実相世界とは何か 仮相世界とは何か	我々は仮相を愛して実相を無視している。仮相を本物と思うから影響を受ける。真我はこの世の何の影響も受けない。悩み苦しみは迷妄。 内なる力を得るためには常に憶念・内観すること。多く見つめれば見つめるほど神我は活発化する。どちらを選ぶかは自己選択。	O
B276	実在界と非実在界	真理は見えない、見えるものは影幻。肉体は見えないものの表現。 真実の自分は大生命・大霊。結果の次元でしか物を見聞きしてないが、そこから原因を見出すことは不可能。本物が現れれば、偽の状態は消える。自分が神だと思ふのも、思わないのも自由意志。	N

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B277	霊は光の自分 肉体は陰の自分 何ぜ	霊と肉体（陰陽の法則）は光と影の法則。 物質面（一）に偏ってはならない。霊（十）を見てる時は光明思念。今必要とするのは世の闇ではなく、世の光。物質の話は闇の話で、闇の話から光は得られない。物質という闇と、霊という光の戦いは自分との戦い。光に満たされたとき、イルミネーション。	
B278	原因と結果は一体 ★	原因が神であるなら、その結果も神でなければならない。 もし原因を認めていたら結果も完全になるはず。 小さな自分を感じながら、大きな物を入れようとするから入らない。一升の酒を一合の杯に入れるようなもの。大我を受け入れる為には、大きな器・普遍なるものを持って来なければならない。	
B279	大霊は本物の自分 肉体は偽物の自分	肉を我として生きる人は陰気な人、霊を我とする人は陽気な人。 肉的我は見ることも触ることもできるが、霊的我は無形無双である。悪霊とは悪いエネルギー、善霊は良いエネルギー。あなたは光輝く霊、形は母なる神の分身。霊的光を認めると七色のチャクラが開く。	O
B280	愛は永遠なり	愛は普遍にして不動、久遠常在。神の愛は全宇宙を抱擁し、遍満している。無限の生命エネルギー（本源）と質料（本質）が調和されて、物は存在している。無限大の愛があるだけ、個人的愛はない。 人間の考える愛は盲愛、結果次元の愛。宇宙には愛の法則しかない。	J
B281	生命は永遠の自分 肉体は無常の自分	生命は永久運動、病気も死にも生まれもしない。肉体は永遠ではなく寿命がある。一番最大の敵は自分。今自分に負けている、自負心。 自分に打ち勝つと、自分なくなり『無私』となる。 生命は王の中の王、『大王』。一切の支配者。その子は王子様。 生命意識になると肉体細胞から光を放ち、暗闇でも電気がいらぬ。	
B282	無形は無限 有形は有限（誘導瞑想）	神は無限であり、見えないものに形はない。神は無形無双。 生命には形がない、無限生命。形のない有限というのはない。 無限大の生命の中に形体は存在する。無限は計り知れないほど大きいもの。見えないものは例えでしか示せない。本来は認めるのに一年もかからないが、真剣にやらないから時間がかかっている。	
B283	完全とは何か	完全とは無欠、絶対調和・絶対愛のこと。 私達はもともと完全だが、自由意思で不完全（罪）を自ら作り出してしまった。宇宙にはたった一つの法則、愛と調和しかない。 自我人間に愛だ、調和だと言っても無理な話。真理を知らないで、人を愛することはできない。地上界は完全になるためのレッスンの場。毎日が修行、悪に抗するなかれ。	J N
B284	天とは何か 地とは何か（誘導瞑想）	本来は天しかない。天とは見えないもの、地とは見えるもの。 天と地は同じもの。本来のあなたは一個の人間ではなくて大気。 見えるものと見えないものは繋がっている、一つ。 唯一の使命とは悟ることで、自我でゴチャゴチャやることではない。献身的になると傲慢さを失う。99.999%までが仮相信者。	
B285	生命は無限 ★	無限とは無次元。限りない、境界線がない。宇宙は区切られてない。 形を見て個人という境界線を作り、生命を制限・束縛・限定している。境界線は自我にある。真の自由を理解しない限り、不自由。 宇宙生命を受け入れた瞬間、全身に新鮮な空気が入るようなもの。 今の一瞬の中に過去・現在・未来はある、ただ一点の時間がある。	
B286	大気は神我 肉は偽我何ぜ	大気のみが生きて、大気のみが働く。大気他には何もない。 ほとんどの人は固体・肉体を自分と信じている。固体観念は雑念。 我は大気なりと言った瞬間、真実を語っている。波動は上がる。 我は固体なりと言った瞬間、嘘をついてる。波動は落ちる。 皆さんは今、迷いの境地に到達している。固体は浮世・俗世。	

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B287	全ては神 (神一元) ★	何ぞ神の他に何もないのか？ 認知すること。 話を聞いても本当にそうだと思わない限り、偉大な力は現れない。 知識の段階ではまだ解ってない。神への絶対なる信仰は真の平安。 神の思いは積極的思い、神でないと思っていたら消極的で現れない。 絶対なる神一元論で通せるか。あなたを養い管理してるのは神。 解脱とは全ての学問が学び終わった人。	D O
B288 '2021	解脱とは何か ◆	※A296参照	
B289 '2021	仏陀とは何か ◆	※A297参照	
B290 '2021	求めよさらば与えられん ◆	※A298参照	
B291 '2021	悟り ◆	※A299参照	
B292	波動 ★	波動とは波の動き。科学的にはヘルツ (Hz) 、サイクルと言う。 高くなると (高周波・高分子) 物は見えない。低くすると (低周波・低分子) 物は見える。霊が見えないのは高周波数だから。霊的自覚ができる高周波となる。物を進化させるとは高分子にすること。	F J K
B293	人間即神 何ぜ	この世の中に神でないものは一物もない。全て神、神一元。 エネルギーと質料が様々な形を投影・投射しているだけ。 目の見える人は本源本質を自分と見る。目の見えない人は 見ている物が何であるかを見てないから見て見ず、見たことにならない。 真理は肯定論、始めから神である。『我神なり』という肯定。	B
B294	霊はエネルギーの自分 肉体は物的自分 何ぜ	物質性から霊性に変性すると、宇宙エネルギーに満たされる。 愛の人は光人間。不調和人間は歩くたびに闇をばら撒いている。 二千年前にイエスの話を聴いて理解した者はたったの数名。イエスは33歳でこの世を去り、復活後シリアに渡って85歳まで法を説いた。	
B295	微生物と人間 ◆	※A303参照	
B296	愛は全存在の本源にして本質 ★	本源と本質の調和で物は存在する。愛こそ絶対実在・絶対真理。全てが愛の具現。愛に反することは罪。完全である為には愛であること。 人氣は無くなるけれど、大気は無くならない。何を見ても愛と見れるように訓練をする。形で対処するのではなく、愛でもって対処せよ。 瞑想を通して、愛そのものだ実感するのが悟り。	J M
B297	キリストの伝導	キリストの道を伝えるにはキリスト (神我) が解らねばならない。 伝導とは内在の自己に生きること。三次元的な自我の実践ではない。 内在の神我を意識してる時はキリストを伝導している。それが愛・光の実践である。一心集中して意識する力の強い人は、強い光を放つ。	A O
B298	原点と観点	原点は見えないもの (神) 、観点は見えるもの (人間) 。 観念とは自我の念・見ての念。原点は一つで、他人がいないから意見の対立がない。観点は様々あるから、物の見方・考え方が皆違う。 私から聴く話 (霊的知識) は、内なる智慧を掘り出すための道具。	
B299	霊とは何か 物質とは何か	物質は、必ず霊というエネルギーを潜在している。 物質面だけを見て、霊的自分を見ていない。光と闇は同居できない。 類は類を呼ぶ。光の中に住むには光そのものにならねばならない。 霊肉のバランスがとれたとき、自ずとチャクラは開く。 7つの光に満たされたとき、7つの祝福を受ける。オーラとは後光。	

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B300	気体 液体 個体は三位一体	気体・液体・個体、物理的には知っているが原理は知らない。 私達は固い物だと 固定観念を持っている。昇天とは気化されたもの。 物質の本質は霊気。気の低い人は肉体に固守する。貪欲とは物欲。 鼻と口を押さえて何が欲しいか？それくらい真剣に真理を求めること。 あなたの意識が上がると高次元の指導を受けられる。	C O
B301	霊は実相の自分 物質は仮相の自分 何ぜ	愚か者は物質を崇拜し、賢明な者は霊を崇拜する。 一つの大霊が全てに宿っている。全てに大霊を見て、全てに大霊を感じなければならない。見えないものは『ハイアービジョン』。 一度聞いた話は潜在意識にインプットされる。	
B302	一つ目とは何か 二つ目とは何か	分離感とは二つ目。形という側面を見て、本質を見逃している。 形は本質から離れることはできない。形もあって、本質もあるのではない。神一元あるのみ。真理は一つしかない。 心を一つにしろとは宇宙の絶対なる実在を凝視、見つめること。	
B303	天とは何か 地とは何か	天と地の識別をする。天は命でエネルギー、神の臨在感とはエネルギーの臨在感。物質が好きとは女（色）が好き。色情・物欲。 光なくして影は存在できない。光は守護神・守護霊・背後霊。 物質的な話しをする人と霊的な話しをする人、二つに分かれる。	N O
B304	霊は光の自分 肉体は影の自分 何ぜ	影の自分を見て、光の自分を見ていない。それは金剛不壊の光。 光明思念（明想）×闇思念（幻想）の戦い。『子供が光を欲するのに闇が与えられるか、闇を欲するのに光が与えられるか』。 私は農夫のようなもの。地球上に撒かれた光の種に水や肥料をあげて毎日刺激しているが、今生どのくらいが目覚めるかのチャンス。	
B305	大愛は実相の自分 人間は仮相の自分 何ぜ	人間（形）は愛から1秒間も離れて存在できない。誰 彼の愛はない。 無限大の愛、全一の愛。大愛は神我。全てが愛でなければ、無限ではない。愛不滅の法則。潮の満ち引きは月（陰力）に関係する。太陽という光は陽力に反応する。揚力と抗力のバランス。	
B306	天とは何か 地とは何か	本質が形を造る。本質（天）と、形（地）は一体。 あなたは形に属するものではなく本質に属するもの。本質という天から出てきて、本質という天に帰る。自分を形と思うと本質を閉ざす。 今からは一つになる時代。個人というのは大いなる錯覚。	O
B307	天地一体世界の実現	経営者への講話。先生の生い立ちから、ボリビア・インドでの体験。 アカシックレコードは皆さんの中に存在する意識、全てが記憶されている。先見の目とは現れる前から原因次元で見聞きする人、予言者。 個人意識→宇宙意識へ意識革命を起こさない限り、全革命は不可能。	
B308	大愛は神我 人間は自我 何ぜ	気体が固体になっても固体になるわけではない、気体そのもの。 物体は嘘、大霊は真実。霊的事実。神我到達とは霊的自覚のこと。 人間と思うか、大霊と思うかだけ。今は無意識のうちにも人間と思っている。肉体の影響を受けるのは肉体を自分だと思っているから。	
B309	生命と人間	生命は原因、肉体は結果。姿形は肉体ではなく生命体。 あなた自身が原因・結果の法則、陰陽の法則そのもの。 生命は能動、肉体は受動。神我は与える喜び、自我は貰う喜び。 男性（能動）は愛したい、女性（受動）は愛されたい。二つで中性。	
B310	本質は実相世界 形は仮相世界 何ぜ（誘導瞑想）	形の自分を自分と見ているのが大半で、ほぼ100%仮相を見ている。 無限とは限界が無いと書いて、無形という意味。有形ならば有限。 全てを見通す力とは、全てを我だと見通さねばならない。 私が普遍的な本質そのものになれば、誰が私の悪口を言ってるか解る。	N O

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B311	宇宙生命とは何か	宇宙は分離や区切りのない、全一の生命である。 空は気、息を吸うとはエネルギーを吸うこと。宇宙エネルギーを本心（真心）から受け入れた時、無限の智慧と力が流れる放射体となる。 あなたが宇宙生命に目覚めると、細胞も宇宙生命に目覚める。	A
B312	微生物とは何か	微生物には想像を絶する種類がいる。この宇宙は微生物の世界。 中気性（中性菌）は嫌気性と好気性の中間・バランス・愛。 我々の体は、嫌気性と好気性のバランスで存在している。 作物は根っこを切ると、好気性菌・酸素を吸収できないので腐る。 腐植土の中には嫌気性の菌が多くいる。これを土壌菌と言う。	J
B313	天とは何か 地とは何か（誘導瞑想）	天は見えないもの、地は見えるもの。気体と固体の関係。 見えないものは全ての原点。瞑想とは無視の境地、不可視の境地。 飛行機のプロペラと同じでパイプレーションの高いものは見えない。 見えないものは無重力、細胞が精妙化されると体の重さを感じない。	A O
B314 '2022	愛は天と地の架け橋 ★	愛である時、あなたの中に神がおられる。心が調和され天と地の架け橋・神との絆が出来る。愛のない時は愛のグループに交るのが怖い、闇が光に入ると消滅するので嫌がる。天上界は愛の王国、私達もそこに入る訓練をする。愛であれば智慧と力に満たされる。全てのものと調和を保つのが唯一の修行。一番大事なものは愛の実践。現象的な物全て放棄しなさい。――イエス、覚者方のオーバーシャドウ――	D O
B315 '2022	密室の祈り ★	密室とは霊の世界。大霊そのものに成り切って 祈る。 五感の感化から解放が完全沈黙（完全瞑想）。神我意識で語り思うと全て成就する、それが創造原理。皆さんは今祈り（瞑想）の修行中、天国に入る訓練。今まで秘められたもの、密義・秘密が明かされる。 私が皆さんを大霊として見ている時、皆さんは祝福を受けている。 密室・神の国に出入りできる方が10名位 出来ると全世界は救われる。	
B316 '2022	瞑想について ★	瞑想とは何か？神我との一体感とはどういう状態か。瞑想とは沈黙。 今まで感じていた自分を感じてない状態。自分を感じてたら沈黙してない。自分が消え去り、全て消え去って 神我一体感。霊一元の世界を体験する。無限の広がり・無限の空間があるのみ。宇宙即吾の境地。 一番深い瞑想状態は昏睡状態。寝てる時は自分や周囲を感じない、真の出家。それを可能にした者のみ解脱・昇天、神の世界に没入する。	A O
B317 '2022	愛と許しは自分を救う ★	人を愛さないとは自分を愛さないこと、人を許さないとは自分を憎むこと。愛の思いは調和のとれた建設的・神性エネルギー。怒りは体内に猛毒を発生する。許しと愛は神の御心、裁きや憎しみは悪魔の心。 愛があれば敵がない、恐れがない。ペテロが何回まで許せばいいかと聞いたら、イエスは『7回の70倍、許しなさい』それは永遠の許し。	J O
B318 '2022	天上界（ハイアラーキー） ★	内なる生命の自分は天上界。ハイアラーキーの方々是非利己的。 イエスは「私と12の弟子は上から 天上界から来た者」と言った。 もし今イエスや釈迦が再臨したら、一番石を投げるのはキリスト教や仏教徒だろう。皆さんは幻・魔物に取り憑かれている。 無知な人は自分を知らない、自分を無知だと思わない。オームとはIAM、私は真理である。ゆっくり学べるあなた方は恵まれている。	
B319 '2022	真の瞑想 ★	瞑想はただ座って眠ってればいいのではない。神を意識する、愛する時間に使う。忍耐強く意識すると、ハートに神が定着・着座する。 私の一細胞の真我は私。真我は地球→太陽系→銀河系へと広がる。 総計された大宇宙という絶対なる神我へ意識を高揚せしめる。全ての全てを総計したものが神。無限の進化で、普遍的なものに没入する。	A

知花敏彦 講話CD リスト

No.	タイトル	内 容	カテゴリ
B320	小さな死 夢について ★	この世は魂の修行・勉強の場。金儲けではなく魂の向上・愛と調和の顕現の為にある。寝てる間は想念体の次元に帰るが、朝起きにくい人は学校に行きたくない人。毎晩小さな死を味わう。皆 悟りを約束して生まれてくるが、五官的欲望 丸出しでカルマの上塗りをして帰る。水心はどんな器にも調和する。指導霊・守護神は常に導いている。	O
B321	人間の価値観について ★	価値ある人間になる為、長い転生輪廻を繰り返して修行している。ここにいる方々は、ある程度の体験を通し修行を終えられた方々。霊的価値観・物的価値観、ともに備わっているのが『徳ある人間』。日本は霊的五大国。3千年前に日本列島を築いた覚者方が、今総動員で降りて来ている。私も沖縄で法を説き、その話を聞いた方もいる。	N O
B322	自分 ★	自分で自分を『神である』と断言することを、なぜ怖がるのか？世界中があなたに反対しようが人の意見で曲げてはならない。夢の中でも真理を語り、真理の夢を見る人は霊的に根付いた方。見える物の価値観が物質の壁、その背後にある物を見つめる。「皆さん一人一人の心に神はおられる」沖縄の指導者の名言。	O
B323	人間の生まれた目的について ★	魂の汚れ・欠点を取り除くため生まれてくるが、ゴミをつけて帰る者もいる。思いは半々、自我からのものと霊界からのものがある。生まれてきた目的は何%神我を表現できたか、死ぬと幽界行きか地獄行きかの霊的評価がある。天照大神も聖徳太子も肉を持った覚者方。自分の肉体を神にお任せして奉仕するのが伝導瞑想、動機は奉仕。	A N O

A. 瞑 想

B27	吾大霊なり 何ぜ ★	何も変わらないのは、深い瞑想状態ではなく知識の瞑想だから。 普遍的な大霊を感じたとき、肉体はなくなり法悦感・喜びを体験する。 その時、再び自我意識に戻ることを嫌がる。そのまま、そこに居たいという気持ちが起こる。それが神の境地。
B45	霊人とは何か	忍耐強く「我大霊なり」と言い続けること。 瞑想には形がない。手や足の組み方などに捉われないこと。
B81	大霊との一体観	ゆっくり雑念・外念から開放されて、大霊のみに一心集中する。 大霊あるのみの自分を実感すること。それが無我・実在界。 心の底から、絶対にそのものだという思い。
B90	自己を見つめる瞑想 ★	無意識のうちに大霊だと思えるまで、真の自己を見つめ続けること。 常に「我は血や肉ではない、我大霊なり」と思いを起こし、大霊のみに一心集中する。これをせず話を聞いただけ 知識だけでは実現不可能。 ちょっとの時間 1～2分でも、一日に何回位 繰り返してできるかが勝負！
B99	神の声	聖者は沈黙を守るとは、自我意識からの解放。 五感が沈黙して肉我の意識がない状態。霊以外に頭の中、心の中に何も感じない、何も考えていない状態。大霊との一体感、無我の境地。
B103	瞑想について ★	瞑想とは神（宇宙生命）との一体感。 宇宙生命そのものに成り切る、信じ切ること。それは無我の境地。 五感と想念を閉ざし、神に一心集中することが必要。意識的に合体していく。古い自分、今までの自分に対する先入観を捨てることが大切。 意識の高揚とは昇天、それは瞑想を通して現れる。
B104	瞑想 ★	真の瞑想はイナービジョンが浮かんでくる。それが神の御心。 深い瞑想で己自身を感じる、神我を感じる。そして普遍的・宇宙的自分を体験する。全宇宙に遍満する大霊へ、一心集注をすること。
B107	神は一にして多身 ★	瞑想は簡単、今まで外を見ていたのを内を見るだけ。 ※瞑想のアドバイス。
B140	自己を見つめる	真の自己は姿形ではなく大生命、無限宇宙。それは肉の目では見えないが意識の目では見える。心の目は原因も結果も見える。 自分を観ることが深い瞑想状態。それが意識の拡大。内観・憶念。 自分を知った時、全てを知る。自分を観た時、それを受け継ぐだろう。 『この世に満ち足りてない人は、神の国を見るであろう。』
B142	天	瞑想とは神我に一心集中すること。 神我が何であるか解らなければ、神我に一心集中はできない。
B154	完全と不完全	日々の生活の中で、常に内なる自己・完全なる自己を凝視し見つめる。 瞑想・内観は真の自己を見つめ、神我を見つめること。
B172	何ぜ瞑想は大切か ★	瞑想が何であるか解らなければ、瞑想はできない。 瞑想とは神との一体感。心を内側に向ける訓練。法則そのものになったとき法悦感を感じる。瞑想中に大なる自己が小さな自分を見る。 どんな時にも霊的物差しで物事を判断すること。この世で学んだもの、読んだもの、記憶、全てを放棄しなければ 神我に到達できない。
B203	完全沈黙 ★	沈黙・黙想・深い瞑想状態に入ると自分もなくなり、視界もなくなり、無の世界、無限の空間。霊宇宙を感じた時、物質の支配下から解放されている、無我の境地。自分を感じない、瞑想している自分も感じない。 心も考えもなくなった状態、考える自分さえもない。
B214	生命は天 肉は地	瞑想とは愛そのものが瞑想、バランスそのものが瞑想。 一体感ができて初めて智慧と力がこんこんと湧き出てくる。 光が見えた、人が見えた、それは心象。幻を得ても何もならない。 現実 真実に、智慧と力が日常生活に現れていることが大切。

B224	最高の悟り	全託してる人と、全託してない人はリラックス状態が全然違う。 通常は、鼻の穴を押さえると左右どちらか一つが通りが良い。 お休みしてる時は左穴、働いてる時・緊張状態の時は右穴から息する。 完全リラックス状態は両穴が開く。神に全託すると二つの穴から息して、吸入と排気が一緒にプラナを吸収する。瞑想後に試すと分かる。
B240	一心集中	瞑想とは神への一心集中。神のこと以外、見たり考えたりしないこと。 光があなたの心に満たされていれば雑念はない。
B249	聖霊が下る ★	1日にせめて1時間から2時間、瞑想していただきたい。自覚に順応して、自覚の強い人は強く現れる。今現れてないのは知識的であって、心の底からそう思っていないから。実感として皆さんのものとして欲しい。
B252	真の自己は宇宙エネルギー	瞑想する時は結果を見ないように、本能的に結果の目を瞑っている。 内なる目・心の目で本能的に観ることを努めていると思う。 軽く目を閉ざして、心の目で物を観るように訓練することが大切。
B253	神の心 人の心	瞑想するとは 神意識になること。 神意識状態・普遍意識状態になっていたら、瞑想状態に入っている。 意識が宇宙大に拡大されて、普遍的自分を実感することが大切である。 個人意識を持っているなら真の瞑想ではない。
B258	神理は汝の内にあり ★	瞑想は原因追求。原因＝神への一心集中。 原因追求しながら「結果が現れない」と結果を追求している。 瞑想中に色々なものが見えたら雑念・幻。正しい瞑想とは言えない。 もし見えたら現象に取り憑かれている。
B297	キリストの伝導	神我に一心集中し、四六時中意識すれば、どこにいても光を放っている。『認めたものは現れる、汝の見るもの受け継がん』。 これが光明明想・伝導明想。闇を見ている人から光は放たれない。
B311	宇宙生命とは何か	三次元的なことから解放された雑念のない完全沈黙。それは普遍生命への一心集中。まだまだ集中力が足りない。耳が聞くのでない、集中力ができたら耳に入って来ない。三次元的なものに集中したら自我迷走。
B313	天とは何か 地とは何か (誘導瞑想)	瞑想とは見えないものへの一心集中。 軽く目を瞑って、自分は物質か 霊か？ 自問自答をする。答えは一つ。 霊的自覚に応じて、大霊の自分から瞑想してる自分を見るという現象が起こる。上から下は丸見え。
B316 '2022	瞑想について ★	深い瞑想状態とは、あなたが寝ている状態。寝ていても意識はあるはず、無意識ではない。意識は永久運動・永久活動、決して眠らない。 昼も夜も覚めた状態。姿形や物質を感じない、これが霊的体験。 瞑想は無欲の状態、神我は無欲。最終的にこの世で学んだもの、本から得た知識、全て放棄せねばならない。外念の解釈に一つも本物はない。
B319 '2022	真の瞑想 ★	～瞑想のコツ、やり方のアドバイス～ 「私は神の一部であると同時に全体。一部という一個は全体から分離できない。その一個人 一個人を総計したものが大宇宙であり神」。 全ての全て総計したものが神。無限の進化で、個我はどんどん広がって進化していく。普遍的なものに没入していくこと。※知花先生の体験談
B323	人間の生まれた目的について ★	今地球上は大混乱期の真っ暗闇。地球上の大気は強欲の思念しかない。 闇を消すには光が必要だが、光を求める人が出ないと自由意思を犯す。 そこで 目覚める魂の肉体を送り、天上界から愛の念をその人を伝導体として送る。伝導瞑想をする人が多いと地球上の思念が愛の念に変わる。

(A). 瞑想の危険性・注意

B27	吾大霊なり 何ぜ ★	深い瞑想・雑念のない状態はそのものに成り切ったとき。 瞑想中に教えられたというのは守護霊か憑依霊。その場合は、個人的なものを出してくる。守護霊はこうしなさい、ああしなさいという思いが出てくる。真我は個人的な問題は一切ない。守護霊の導きは必要。
B90	自己を見つめる瞑想 ★	毎日瞑想してると言うが、瞑想が何であるか解らず瞑想はできない。 外に真理を求めてはならない。文字や言葉はアドバイス。 瞑想してない時は真理を追求する行動を起こしてない。雑談をする時間はいっぱいあるが、瞑想する時間がないというのは求めてない人。
B103	冥想について ★	瞑想で 死んだ人の顔、景色を見ることは『迷想』。そんなものを見ても何の価値もない。それは想念の力で作り上げた心の象・ビジョン。 神我を知らない限り、真の瞑想を教えることはできない。自我で真理が説けないのと一緒に。大霊に到達していない者の指導を受けているならば『迷想』の指導を受けている。
B104	瞑想 ★	瞑想中に色々見えたというのは心で作りに出した画像。 形の背後にあるものが真理。イエスやお釈迦様を見たのは、真の彼ではなく 現象我・幻・非現実。『あなたを見た時、私を見ることになる』。 自我瞑想は幽界のイタズラや憑依霊を受ける危険性がある。 それは動機が欲望的・金儲け等、感情の激しい人に起こりがち。
B135	意識は創造原理	瞑想が危険だというのは意識の仕方によっては悪が現れ、神が現れる。 瞑想を間違えると大変な結果が現れる。神を意識している時は神意識。
B147	内は神 外は人間	瞑想して現象を望む人がいるが、神以外に何も見てはならない。幽界の物が見えようが、この世の物が見えようが 形あるものは全て幻。
B248	外に神を求めるなかれ ★	指導霊・背後霊から来るものは、ある程度 命令語がある。全てを自我からだと受け取るのは非常に危険。指導霊は少々 利己的な部分もあるが、本質は非利己的。指導霊・守護霊は、やや無欲である。 欲望のための導きを受けているなら、指導霊でも守護霊でも神我からの啓示でもない。瞑想中にそういうことがよく起こるので非常に危険。
B258	神理は汝の内にあり ★	苛立っている時は瞑想はやめた方がいい。イライラはイライラの世界と繋がり、幽界や邪霊のイタズラを受ける。その時、色々な幻想を描く。 神理に苛立ちや個人的なものがあるはずがない。
B297	キリストの伝導	神我に一心集中し 四六時中意識すれば、どこにいても光を放っている。 『認めたものは現れる、汝の見るもの受け継がん』。 これが光明明想、伝導明想。闇を見ている人からは光は放たない。

B. 正見・正思

B56	現象我の克服	正しく見れないのは、自分自身の実相が見えないから。 完全な働き、完全を素直に受け入れること。 この世の中には、悪人も病人も不完全な物も存在しない。
B79	肉体は大霊の住家	全ては一つとなった時、開眼。神一元になった時、第三の目が開かれる。『神が見たもうが如く、私も見るのである』。 物質と霊とが別々で、肉体を自分だと見ていたら正しく物を見てない。
B81	大霊との一体観	今まで一度も正しく見たことも、思ったことも、語ったこともない。 真の自己でない者が見るのは真実ではない。 普遍的・永遠なる見方・考え方ができない。
B88	完全意識とは何か	正しく見る・思う・語る、正しくとは完全のこと。完全意識は神意識。 良き想念は神から来るもの、悪想念は肉我から来るもの、人のもの。

B89	正見 正思	正しく物を見ることから入っていかなければならない。 正しく見るとは生命を私として見ること。原因の次元で物を見ること、内観。結果の次元で物を見聞きしているから、正しく見ていない。
B98	キリスト神我は不可視の大霊	皆さん一人一人が不可視の大霊だと意識する・見る・思うことが大切。全てが大霊に見える自分、全てが自分に見える自分。
B131	調和と不調和	正しく見るとは、肉を己として見るのではなく生命を己として見る。 正しく思うとは、全体と一つだと思ふ。 正しく語るとは、自分と他人は一体だと、全一体感を語る。 霊覚者とは霊一元に目覚めた者、そこから語る言葉は正しく語る。 最終的に定めに入った時、神そのものとなる。それが神我到達。
B136	生命は原理	姿形を自分と見ていたら正しく見ていない。神眼（心眼）を開く、開眼するとは原因を見ること。心の目・意識の目は見えないものを見る目。
B140	自己を見つめる	心の目で見るのが大切。八正道とは悟りの物差し。 心の目は原因も結果も見えるが、肉の目は結果しか見えない。 心の目は内側も外側も見えるが、両面見えて正しく見えている。 正しく思うとは大生命とすること、正しく語るとは大生命とすること。
B145	宇宙即吾	自我意識で生きてる人間は、一度も正しく語れたことはない。正しく見たこともない。全部、歪んで物を見る。偽物で見るから全部偽り。 全ては自分・全ては大霊と見れたら、正しく物を見る・語る・思うことができる。まず自分を知らなければならない。
B147	内は神 外は人間	正しく見るとは内側を見ること、原因を見ること。 正しく思うとは我神なりと思ふこと。 正しく見ることができない人間は、正しく思うことも、語ることもできない。結果を本物だと思っていたら盲信・狂信している。
B148	汝の見る物受け継がん ★	自分を人間だと見て語るのか、神だと見て語るのか。 四六時中 神を思う、神を見る。その持続性があるかないか。 皆さんは持続性がない。ここに居る間はそう思えるから、ここに来たがる。肉眼は見て見ず、明き盲。もし目が見えたら、己を神として見る。 正しく見るとは心の目で見ること。
B150	視野の拡大	色と空を一体に見る。地球の陸地を（色）、海を（空）と例えると、陸地と海が一つになって地球となる。 色だけ見ても、空だけ見ても有限。色と空が一つになると無限。 宇宙が自分だと思わないで、宇宙バイブレーションにはならない。
B166	生命は光明 肉体は無明	肉体があり生命もあるなら二つ目。物質も霊もあるなら正しく見ていない。外を向いて生きるか、内を向いて生きるか。物の見方が違うだけ。外から見るか、内から見るか。全ては一つだと知ることが一つ目。
B186 '2017	全ては大生命の表現	生命に全託した時、正しく物を見ることができ、語ることができ、生活することができる。そして定めに入ることができる。 五感的な物差しで八正道は説けない。八正道は真実の世界にある。
B187 '2017	生命は原因の自分 肉体は結果の自分（同時通訳）	物を正しく見るには、生命の自分・霊的自己で物を見ること。 それは真の自己であるから、真実の物の見方をしている。
B213 '2018	原因の自分と結果の自分	原因の自分から見れば全て一つ、一つ目。全てが一なるものになる。 一から派生して一に帰ったとき、完全なる目が開かれている。
B215	宇宙創造神	神一元がはっきり理解できて、そこから見聞きできるようになったら、正しく物が見れるようになる。神の目・霊眼が開かれた。 神への全開は視野を拡大し、全体が神であると見て受け入れること。
B245	生命は一にして多身 ★	神の外に存在している物はない、人と神とは一体。その一体の一部があなたか、全体があなたか？ 何ぞ視野を拡大して、全体を自分と見れないのか、一部を自分として見るのか。一部は全体であり、全体は一部。

B293	人間即神 何ぜ	正しく見るができないと、正しく思うことも語ることもできない。 あなたの人生は人間として生きるべきではなく、神として神生を生きるべき。自分は人間的存在だと思っている自縛霊にならないこと。
B302	一つ目とは何か 二つ目とは何か	分離感とは二つ目。形という側面を見て本質を見逃している。 形は本質から離れることはできない。形もあり本質もあるのではない。 神一元・真理は一つしかない。心をついにしなさいとは宇宙の絶対なる実在を凝視する、見つめること。

C. 霊・幽・肉（三位一体）

B50	肉体は幼虫 幽体は成虫 霊体は蝶	肉体・幽体・霊体、これが三世。 自分が肉体だと思っているのは真っ暗な土の中に籠ってる幼虫のようなもの。肉体は霊の仮の宿で、霊体になると制約がない。蝶のように幅広く飛んでいき昇天する。人類は今幼児期にある。美人とは霊体のこと。
B116	肉意識は天国に入らず	人間の本源本質は、宇宙に満ち満ちているエネルギー。 固体・液体・気体の本質はエネルギー、これが三位一体。 エネルギー 一元。これが解れば天国に入る。
B300	気体 液体 個体は三位一体	この世を本物だと思うから物欲が出て、固定観念を持っているから地上界に自縛される。気体・液体・固体の理解ができていたら三世を行き来するのは簡単。外側を意識してる時はこの世におり、内側を意識してる時はあの世におる。あなたの意識が上がると高次元の指導を受けられる。固定観念から離れると物は柔らかくなる。

D. 想 念

B70 '2013	心は意識	この世の中は想念の結果。 私達は意識の仕方が非常に下手、心の持ち方が下手。 様々な意識があるわけではない、様々な意識の仕方があるだけ。 意識には分離・別離はない。意識はただ一つ。宇宙に心は一つ。
B80	心と肉体の関係 ★	心・原因が清いと、結果が清い。心の原盤を清めなさい。 肉体は心に絶対服従、病気だと思ったら病気を表現する。 自分の心を野放しにしてないか？イエスキリストは想念のコントロールの達人であった。常に不動心でいること。
B98	キリスト神我は不可視の大霊	想念＝意思・意思力。宇宙そのものが神の意思・神の御心。 神の心が我々の心となっている。
B102	心 ★	心＝意識＝想念。神意識は神の心＝良心＝本心（愛）。 人間は神の心／悪の心、何とでも思える自由意思を持っている。 意思のコントロールが必要。心が乱れると、必ず環境が乱れる。
B122 '2015	魂の進化	魂とは想念形体、その背後に霊がある。魂界とは幽界のこと。 進化した魂とは愛の想念を持った魂。 この世は幻で、肉体はスクリーン、魂（想念）はフィルムのようなもの。その背後に具現する霊（光）がある。想念如何によって映しが違ってくる。正想念を持っていたら、正しいものが映る。

B105	思いは生きている ★	心配は悪い想念。心配性の母親は子供からも嫌がられる。 誕生日はできるだけしないこと。年齢を意識すると年を取ってしまう。 「疲れた、病気」という言葉や思いは自我のもの。神からの分離となりエネルギーがなくなる。消極的思いを放棄して、積極的思い（良い、正しい、幸せ、健康）を記憶するように心に命令する。
B135	意識は創造原理	霊を意識していたら霊、物質を意識していたら物質になる。 意識している時はそこにいる。意識するとは求めること。 病気だと思っていたら健康は現れない。 自由意思とは何でも自由に思うことができるということ。
B148	汝の見る物受け継がん ★	想念とは具現する力、念力である。 あなたの思ったもので、あなたの日常生活に現れないものはない。 認めるものは現れる。完全を認めたら完全が、病気を認めたら病気を現す。信念の強さで現れるスピードが違う。
B164	肉体は想念の道具	肉体自らは無、知恵も力もない。想念（生命）の力で生きている道具。 一番大切なことは想念のコントロール。想念が正しければ、正しい表現をする。肉体が病気になるのではなく、想念が病気になっている。 想念が完全であるなら完全を現す。病気は誰が治しているのか？
B235	運命とは何か	想念が命を動かす。命は力・生命エネルギー。 想念のコントロールで運命は変わる。毎日が命の運び、運命を築いている。あなたの想念の結果が、あなたの環境である。ただし過去のカルマによって想念に反するものが現れて来る場合もある。
B260	想念とは何か ★	想念は思い、原因。形はないが物を具現する。この世は映し、結果。 今自分が何だと思っているかで決まる。想念（シナリオ）の表現体として肉体は存在する。人間とっていては人間以上のものにはなれない。 人の心は偽心、本心は神の心。偽心があつては本心は現れない。
B287	全ては神（神一元） ★	事故・災難・悪いことが起こりはしないか？これは神への不信心、疑いから来るもの。神への信仰があるなら真の安らぎ、平安がある。 自分が絶対なる神であるという強い信念を持っているか？ 意識状態・思いを神に近づけると、神そのものとなる。
B314 '2022	愛は天と地の架け橋 ★	天上界では皆さん方のために素晴らしい良き想念を放送している。 それはメッセージ・テレパシー・以心伝心としてあなたの思いとなる。 良い想念は神から来るもの、悪しき想念は全て低い所から来るもの。 霊的自覚があれば、いつでもメッセージを受けることができる。 今、偉大な魂が皆さん方を援助している。

E. 原始細胞・原子細胞

B132	原子と分子 ★	肉体は細胞の塊、細胞体である。私達は細胞そのもの。 原子細胞（中心核・天命・霊）が分裂して、分子（分生命・分霊）となる。一つの原子から約75兆の細胞が生まれる。原子は変化しないが分子は変化する。分子は約3ヶ月の寿命がある。子供は細胞の数が多いからエネルギーが高い。人間を万物の霊長と言うのは一番細胞の数が多い。
B134	意識によって形想は変化す ★	お父さんの精子を通して原始細胞は誕生してくる。 これは神の全ての属性を持っている、原始キリスト・神の細胞。 精子と卵子の結合によって分裂が始まる。お母さんのバイブレーションが、お腹の中にいる時に分裂細胞に影響を及ぼして個性・性格となる。 悟ることによって分裂細胞を清め、高め、強くすることができる。

B158	原始細胞（原始キリスト）	原始細胞は神の細胞、神と共にあった私。全ての神の属性・神の記憶・愛・智慧・力を持っている。これが私達の中心核になっている。 これが魂の中に留まる内在のキリスト・神我。この一つの細胞が全体の細胞を支配している。アメーバ説、惑星移住説 どちらも正しい。
------	--------------	---

F. 界面活性

B82	献身 ★	真空状態とは超微粒子の世界、そこには有機物が少ない。 水の中の有機物はフィルターの大きさの物しか取れない。 エネルギーが低いと細胞は鈍重になる。瞑想で身も心も軽やかになる。 私達の細胞が30万倍の数になるとコンクリートやドアを通り抜ける。 霊的自覚が強くなればなるほど、細胞は細かく多くなる。
B132	原子と分子 ★	鉄の粒子よりもセラミックの粒子が細かいと鉄が切れる。 ダイヤモンドで物が良く切れるのは、エネルギーが高い・細かいため。 陶器でも超微粒子にした粘土で作った物は、普通の物よりもエネルギーが高い。物にエネルギーを持たすには細かくすること。 水の表面積を増やすには、目に見えない細かい気泡を作る。
B292	波動 ★	今はセラミックの時代。セラミックとは粗雑な分子の物を砕いてから、高分子・超微粒子にして焼いて固めたもの。 水にセラミックを入れると、波動が低周波数から高周波数に変わる。 水晶・ダイヤモンドなど進化した鉱物は粒子が細かい。お米を洗う時に、かき混ぜることで摩擦現象が起こりエネルギーが高くなる。

G. 酸素・大気・活性酸素

B36	人間とは何か ★	水炎（みずほ）＝火が2つあるのはO ₂ だから。水に酸素が増えるとエネルギー（光）が増えて水に輝きが出る。ピカピカの水になる。 酸素はエネルギー、酸素がないと飛行機・車・人間も動かない。 マイナスイオンは水分子で、プラスイオンは酸素。それが空気清浄機。 酸素は消臭・漂白作用がある。鉄は酸素が抜けると酸化して腐る。
B49	神は宇宙科学 何ぜ ★	物を燃やす時、酸素を含んだ燃料だと完全燃焼して排気ガスが出ない。 植物は炭酸ガスを吸収して酸素を吐き出す役目。伐採して酸素が不足すると大気汚染で病気が増える。また植物は地下水を汲み上げるポンプ。 土・植物で温度のバランスを保つ。切り過ぎで温暖化・猛暑が起こる。
B64	微生物と人間関係について ★	船に積んだ水は波で揺れ動くので活性水になる。 天水や滝壺の水は降ってくる時に空気中の酸素を吸収して甘水になる。 コンクリートで固めた河川は、水がぶつからないので酸素が入らない。
B107	神は一にして多身 ★	鉱物・植物・動物・人間、多次元世界は相互関係で存在する。 人間と植物の関係は食べるだけでなく、互いに炭酸ガスと酸素の供給をしている。植物が多い所は酸素が多い。今喘息が多いのは酸素が少ないため。小児喘息が大人になると治るのは肺活量が多くなるから。
B112	真我と自我は裏表	見えるものは見えないもので生かされている。どのぐらいの間、見えないもの（空気）と切り離せるか？植物も空気なしでは生きられない。 息してるから生きている。同じ息、一息、無限生命で生かされている。 独自の生命・個人的生命と思ってる人は溜め息をついている。

B125	真理とは何か	鉱物・植物・動物は空気なしで生きられない。空気＝息（酸素）。 水の中にも酸素は充満している。魚も息を吸って生きている。
------	--------	--

H. 水について

B8	水とは何か ★	水は不可視の質料、霊的質料。神の心であり、形の親。宇宙空間は水分で満ち満ちている。若いうち水分が70～80%あるが徐々に減っていく。汗・尿・大便で2.5ℓ排出され、それ以上とらないと老化現象を起こす。
B36	人間とは何か ★	水の中の酸素は熱に弱い。特にダム・夏場の水は死水。 水を沸騰すると溶存酸素は0に。高熱で息切れするのは酸素が抜けるから。溶存酸素の多い水を飲むと尿が良く出るが、浄化作用で臭いもない。水から酸素がなくなると臭う。水の汚れは電氣的に取り除ける。
B49	神は宇宙科学 何ぜ ★	腐った水は酸素欠乏、溶存酸素の多い水は活性水となる。 多孔質のセラミックを水に入れると溶存酸素が増える。 鉄が錆びるのは酸素欠乏。生花が腐るのは水の溶存酸素がないから。 土に植えてる時は土から酸素を吸収している。
B58	無機物と有機物 ★	自然の湧き水・井戸水は地層のフィルターや天然の逆浸透膜を通るが、地下水に農薬が浸透してるので注意が必要！ ダムの水は有機物・農薬・ヘドロが多く、飲むとコレステロール・宿便・皮膚病・アトピーの原因に。水分の少ない人は暑がりや寒がり、砂漠と一緒に。
B124	水は何ぞ大切か ★	大人は一日2.5ℓ以上の水が必要。血管を浄化して尿、腸の掃除をして排便、細胞間を洗い汗として出る。水が少ないとオシッコが茶色く濁る。血管を洗う水が少ないとコレステロールが溜まり、脳・頭の毛細血管が詰まりボケる。頭や耳も悪くなって、脂肪分がお腹にたまる。
B126	高分子と低分子	高分子水（中性水）を水に入れると界面活性して表面積が多くなり、水のエネルギーを高める。汚れとはプラスイオンの帯電性で、石鹸・洗剤を使わなくとも水のマイナスイオンで落ちる。（ソリュースの洗濯水） お風呂は化学物質の陽イオン（塩素）で人間のエネルギーを奪う。

i. 酸・アルカリ

B36	人間とは何か ★	水を分解すると酸とアルカリになる。マイナス人間がアルカリイオン水を作った。飲むとバランスを崩すので危険。健康を維持するのは酸素。神が中性というのは酸素と水素の中性子、愛であるから。
B49	神は宇宙科学 何ぜ ★	水を電気分解すると酸とアルカリ、酸素と水素に分かれる。 酸素はN極、水素はS極。常にイオン交換している。 体温を保っているのは酸素と水素のイオン交換熱。 風邪は浄化作用、酸とアルカリのバランスを取るために発熱する。

J. 健康・病気

B8	水とは何か	水は万病の薬。尿が濁っているのは水が不足しているから。 私達の中で循環作用を起こし、清めているのは水。少量の水で血液を洗ったのなら濁る。血液を清めないと、血液の働きが悪くなる。 血液が汚れると心臓が悪くなる。胆石も水が少ないから起こる。
----	-------	--

B16	エネルギーの使い方 ★	短気を起こした時、一週間分の食べ物から得たエネルギーを放射する。 怒りの念は毒素を出して、それが血液の中に付着してコレステロールと なって色々な障害をきたす。心配も破壊のエネルギー。 大食いは消化でエネルギーを消耗する。便秘症はエネルギーが低い。
B34	正しい食生活 ★	風邪には陰性・陽性の風邪がある。寒気を感じる陰性は体を温めて、熱 を出してる陽性は体を冷やすこと。火と水のバランス。 冷え性の人は水分の少ない人。水は熱しにくく、冷めにくいもの。 洋服や色にも陰陽がある。一番いい色は白と黒、光を現わす。
B36	人間とは何か ★	酸素の少ない水、酸欠した水道水を飲むと不健康になる。 昔は溶存酸素の多い湧き水を飲んでいたので高血圧はなかった。血液を 動かしてる酸素が不足すると高血圧になり、コレステロールが溜まって 脳溢血になる。高血圧の薬は血管を拡張する薬で、血管をもろくする。 酸素を増やす薬はない。溶存酸素の多い水を飲むと脳は活性化する。
B44	善悪の識別	恐怖を持ったとき体内に毒素が出る。良心は正気で、邪心は邪気。 正気になると、肉体的にも精神的にも金銭的にも恵まれる。
B58	無機物と有機物 ★	血管の汚れは腎臓にゴミがたまり、尿から出る。人工透析の人は蒸留水 で血管の中を洗う。有機物（ゴミ）の多い水を飲むとアトピーになり、 汗が出ない。お母さんの羊水が汚いと子供はアトピーで生まれる。 有機物を腐らせた有機農法より、エネルギー的な無機農法が良い。
B64	微生物と人間関係について ★	微生物（精霊達）との共存共生について。 土は微生物の塊で、畑にまく肥料は微生物の餌。農薬で土壌菌を殺して いる。まいた農薬は植物が吸収して人間が食べる。農薬の一部は地下水 に行き、一部は蒸発して雨で降ってくるので悪循環となる。
B71 '2013	無限の富とは何か	我々の本性は愛。本性に反する不調和を起こすと病気になる。 鉱物・植物・動物は病気になるが、人間の影響で病気になる。南米 のジャングルで年を取る動物を見たことがない。皆永遠の若さを保つ。 人間の周辺にいる動物は、人間の意識の影響を受けて年を取って死ぬ。
B97	生命は能動原理 肉体は受動原理 ★	心の不調和により体の電源が低くなるとゴミ・コレステロールが付く。 汚れも＋／－の帯電性で付着する。電気も神がある程度 具現したもの。 不調和を起こすと疲れるが、調和すると元気になる。
B124	水は何ぞ大切か ★	水道水は死水、エネルギーの無い水。生水は生きた水、バランスがとれ たエネルギーの高い水。エネルギーの無い水を飲むと高血圧、宿便にな る。世の中の水が悪くなると原因不明の病気が出てくる。
B126	高分子と低分子	農薬を使わない植物は、細胞が精妙でエネルギーが高い。 農薬を使った植物は、細胞が粗雑でエネルギーが低い。 自然は神から与えられたものでバランスがとれた状態。人間が世の中を 不自然にした。今の食物は添加物で陽イオンが多く、食べるとバランス を崩す。冷え性の人はエネルギーが低く、子供ができない。
B132	原子と分子 ★	顔にしわが出てくるのは細胞の数が少ないから。 細胞が精妙体であれば健康体、傷口も治るのが早い。 常に分子を生み続けていけば、常に若々しい肉体でいられる。 不調和にエネルギーを使うと、新陳代謝せず早く老化現象を起こす。
B148	汝の見る物受け継がん ★	病気を信じて認めている限り、病気はなくなる。 完全を認めた時、病を克治することができる。 完全に一心集中することによって、完全が現れる。
B153	意識の高い人 意識の低い人	個人意識で治療すると、生体パワーを使うので早死にする。 物質が栄えると心のゆとりはなくなる。 物・物質に偏った為に病気が増えた。意識が低い＝エネルギーが低い。

B164	肉体は想念の道具	病気が現れているなら肉体を治療するのか、思いを治療するのか？ 罪を犯しているのは肉体ではなく想念にあるなら、想念を変えない限り治らない。医者にかかり薬を飲むのは想念の治療をしている。 治癒力は治るという思い。外傷は外からでなく内からの治癒力で治る。
B219	宇宙とは何か	私達の髪の毛は一つの電気現象。 宇宙からの遍満するエネルギーを受け取っているのは全部、髪の毛。 毛のある所は剃ってはいけない大事な所。毒物が身体に入るとリンパ腺で毛から吸収された電気を使って分解する。
B243	神は全ての管理者	私の内臓器官・細胞器官を管理してるのは神。管理者である父が私の中にいなければ私の存在はない。自分の健康は自分で管理してると思うが、あなたの肉体の管理者は神。神があなたの中にいなければ全細胞はストップする。永久活動である神があなたの中に生きて働いている。
B267	大霊意識は解脱 肉意識は自縛	衣装が病んでいても、真の我は一度も病気にかかったことはない。 宇宙エネルギーは病気にならない。内なる自覚ができると、内なるものが健康であるように外なるものも健康になる。自己治癒力。
B280	愛は永遠なり	人間だと思っている人間のみに病気がある。 病気は不調和の結果。自分自身の心が調和されると肉体も調和される。 完全健康は、完全調和から生まれる。
B283	完全とは何か	病気とは非（不調和）の結果。健康とは愛（調和）。 自我の世界は病気の世界、病気の作り主は自分。 神は健康、病気とは無関係。病気は自らの自我、分離感が作り出して
B292	波動 ★	病気とは気が落ちている状態、エネルギーの欠如。 霊的自覚によって波動（エネルギー）を高められる。自然破壊に伴った病気を文化病と言うが、それはエネルギーが低くなったから。 化学物質・農薬で作られたものは健康に悪い。私達は食物を食べるのでなくエネルギーを食べている。栄養の高いもの＝気の高いもの。
B296	愛は全存在の本源にして本質 ★	病気とは不調和。永遠に死なない者となるには愛でなくてはならない。 石が病気にならないのは、石は不調和を起こさないから。寿命もない。 愛そのものにならない限りは死ぬ者。永遠の生命を得た者は、永遠の愛を知った者。口先だけでなく、現実には愛でなければならない。
B312	微生物とは何か	好気性と嫌気性のバランスを崩すと病気。 嫌気性は分解屋、好気性は蘇生菌で生かす力。息を吸わなくなると物は分解する。今、世の中に出てる癌という病気は腐る病気。 嫌気性の菌が多い時は便は臭くなる、健康を害している。
B317 '2022	愛と許しは自分を救う ★	子供や身内だけでなく隣人まで心配する、心配の株式会社のお母さん。 気持ち悪い、陰気な人は悪いエネルギーを持っている。 愛は元気、陽気な人。病院は陰気な場所だが、産婦人科だけは陽気。 心臓（心）の悪い人は高血圧。高血圧の薬を飲み続けると脳の毛細血管が切れてボケる。全てを許して愛すると、血液循環は正常になる。

K. 科学・法則

B17	白い道 黒い道	モーターも法則に基づいて動いており不自然ではない。 霊磁波と電磁波は同じもの。自然法則は宇宙法則の支配下にある。 宇宙法則＝生命の法則、自然法則＝物質世界の法則。科学とは法則。 宇宙法則に順応して生きられると自然法則から解放される。
-----	---------	---

B77	ミクロは実在 マクロは非実在	原子を砕くと幾つもの小さい原子になる。高バイブレーションになると物が見えないのは、プロペラが高速回転すると見えないのと同じ。 地球は宇宙空間に浮いている、浮世。
B101	神理と物理の識別	神理学は科学、本当の学問。物理学は化学、偽物の学問。 化学は実際にはないもの。求道者のことを学者と言う。 自然を知るとは神を知ること、大自然とは神の仮の姿。天地一体。
B106	肯定論と否定論	フリーエネルギーの発見は自己発見。使っても使っても減らないもの。 智慧・力・愛は使えば使うほど多くなる。
B109	宇宙法則と自然法則 ★	宇宙法則＝生命の法則・真理・エネルギーの法則。 自然法則＝物理の法則・物理・形として現れてる色の法則。 環境にも、心の環境と自然環境の二つある。 自然法則は宇宙法則の中にあり、宇宙法則は自然法則の中に存在する。 自然法則を支配しているのは宇宙法則。今は二つの法則を犯している、 末法の時代。物理学者は天理学者でなければならない。
B111	神の国は原子と電子の国	霊は原子、水は電子。原子×水で物質は成り立っている。 原子一個にいくつの電子が付いているかで物の表現が違ってくる。 霊と水によって生まれたと知った者は神の国に帰るが、形体が何によっ て現れてるか知らないと帰れない。正法とは原子と電子の法則。 原子と電子のアンバランスが病気なら、元に戻すこともできる。
B119	宇宙科学と自然科学	精心科学が進歩すれば物理学も進歩する。漫画家はそれをキャッチし て漫画で描いている。――進化した惑星の話―― エネルギーは形ある物にしか存在しないという先入観を捨てない限り、 大気汚染から免れない。地球の科学はまだ幼稚。 物理学は化学、常に変化してやまない色の世界。
B126	高分子と低分子	三次元を意識してる時は低分子、大霊を意識してる時は高分子。 霊的自覚でもってバイブレーションを上げる。 だいたい30万Hz位で元素転換ができて、壁を通り抜けることができる。 テスラコイルでバイブレーションを上げると物は非物質化する。 聖者は中和されているので汚れが付かない。
B136	生命は原理	石を摩擦すると石と石がぶつかり、真新しいエネルギーが出てくる。 物は擦るとエネルギーが出てくる。
B168	物質とは何か	現在は103（講話当時）までの元素番号しか発見されていないが、これ は非常に少なく、まだ何千・何万とある。遊星人はこれを使っている。 天上界が＋と－で出来ている。宇宙そのものが科学。 人間が電子と陽子が8個：8個になったなら 神そのもの、中性、完全。
B201	肉体は生きていない何ぞ	霊という原子を受け入れた時、放射線が出て細胞が分解し細くなる。 早い振動数で動くようになるのでバイブレーションが高い。 常温の元素転換で細胞の数が多くなり、精妙体・力ある者・智慧ある者 となる。我々は高分子にならねばならない。
B248	外に神を求めるなかれ ★	合掌、中心で手を合わすのは陰陽が一つになった＋のスパーク。 電気的な高まりがあり、全体的な清めになる。神は科学、真理は科学。
B292	波動 ★	エネルギーは高い所から低い所に流れる。 波動とは波の動き。科学的にはヘルツ（Hz）、サイクルなど。 高くなると（高周波・高分子）物は見えない。低くすると（低周波・低 分子）物に見える。霊が見えないのは高周波数だから。 霊的自覚ができると高周波となる。物を進化させるには高分子にする。

L. 食生活

B31 '2012	食生活と霊の関係 ★	食べ物、飲み水が新鮮であれば、幽体・霊体・自我までもが無くなる。妊婦の場合は子供の性格にも影響する。チリチリと落ち着かない子供は元気なのではなくて病気。霊的に進歩すると落ち着いてくる。
B34	正しい食生活 ★	冬は根菜類で体を温め、夏は葉野菜（水分の多い物）で体温を保つ。冷え性の人は根菜類・タンパク源の多い物をとる。漢方薬も陰陽ある。陽性の強い人に玄米を与えるとバランスを崩す。子供が嫌う物を無理に食べさせない。土地にあった食生活をする。
B49	神は宇宙科学 何ぜ ★	食べ物をコントロールして酸とアルカリのバランスをとると病気になる。皆さんも本能的にやっている。私は酸をあまり好まない、果物は強酸なので口にしない。梅干しも強酸で滅菌効果があり、アルカリ食品ではない。漢方薬も球根類は陽性、上部の物は陰性を持つ。

M. 周期末・終期末（2万6千年周期）

B47	霊的知識と物的知識 ★	今 親よりも子供の方が霊的に優れてるのは、過去に霊的知識を学んだから。今の20代～30代に霊的に優れた魂が生まれて来てる。最後の21世紀の立て直しのために準備されてる。
B58	無機物と有機物 ★	このまま行くと天の水と地の水が一つになり大洪水が起こる。排気ガスが上って酸性雨になり、地下水は農薬で汚染されていく。そして酸性雨で植物が枯れて、酸素がなくなる。
B84	神は絶対善 ★	麦を畑にまいたが、そこにはたくさんの毒麦がまいてあった。『毒麦を抜いたら正しい麦までも傷つくから、そっと放っておきなさい。完熟した時に良い麦だけは刈り取って、毒麦は永遠に消えない火に焼き捨てましょう』。
B91	意識の高揚	全世界で12名がキリストの担当で指導しているが、私は8名しか知らない。後の4人はどこかに行った。日本に2人いたが1人落ちてしまった。
B124	水は何ぞ大切な ★	人間が水を化学物質でアンバランスにしてしまった。高度の物質文明が栄えて陸地にエネルギーが無くなると沈む。海はまだエネルギーが強いので浮き出る。これが天変地異で当たり前の法則。
B160	魂と罪の関係について ★	霊的五大国、日本もその国に入っている。特に最後の周期にあたり東京という所に、自らの本性を見出して修行を終える、最後の仕上げの魂が集っている。最後に修行を終えて高次元に帰る時に、天上界が総動員で地上界の指導に降りてくる。
B185 '2017	神とは何か（同時通訳）	今たくさんの指導者が降りて来ている。偽物も多くいて、偽キリストもいる。皆さんが真理を知っていたなら、偽物に振り回されることはない。あまり時間は残されていない。
B192	神人になる秘訣 ★	『良い麦は天の蔵に納められて、悪い麦は永遠に消えない火に投げ込まれる』。『我は道なり』道案内人が来ている時にやらねばならない。
B197	自己限定は迷い	全ての者に夜明けが、神が明かされる時が来た。水瓶座の時代は到来している。一つになる時代というエネルギーが宇宙的に流れる。『宇宙フォース』とは神の力、宇宙の力。
B218	磁場	地球に住んでる人間のバランスが狂うと、磁極は狂って緯度が狂う。もう磁極は狂っている、世界地図は書き換ええないとならない。今のまま傾いていくと南極・北極の氷は溶ける。今地球を救うか、滅びるか？
B225	命は一切の主	今までの時代はパイシスの時代、個人主義・自己欲望の達成など。これからは統合のエネルギーで、霊的エネルギーの時代・アクエリアスの時代。どちらのエネルギーに順応するか。

B227	天啓を受けた魂	今まで閉ざされていた 非常に高度の天の秘密がここで明かされている。山に登るとは真理に対しての理解のこと。天啓を得るためには何転生もしなくてはならないが、道案内人がいないと理解はできない。
B249	聖霊が下る ★	今こそ日出づる 日のもと 日本から、日（霊火）を灯さねばならない。皆さんの中にある霊太陽、光が現れたとき闇は消える。一人一人 大きな使命を持っているが実感が湧いてない。もう少し霊的自覚ができれば、何がなんでもやらねばという決意と努力が現れてくるはず。
B256	全ての本質は神	収穫期とは『最後の審判』のこと。 ※毒麦と、天の蔵に納められる良い麦の例え話。
B296	愛は全存在の本源にして本質 ★	色々の誤った状態が吹き出してくる。良いこと、悪いことが両極端になる。本物が現れれば、偽物も浮き出る。政治的・経済的・個人的なものも膿がどんどん出てくる。出るべきものは出なければならない。膿が出れば汚いし、痛い。それは神のご計画に基づいている。
B321	人間の価値観について ★	神に近い人々は「恩徳」を積んだ方々。私達は転生輪廻を繰り返して、今ようやく最終段階の物質文明を体験している。二万六千年前の裸族から戦国時代まで全部体験している。生まれ変わることのできない悪を施した方は何万年、何千年も地獄の意識界に閉じ込められる。

N. 学ぶにあたっての注意事項

B3	父母の役割・教師の役割 ★	教師は信頼されて、尊敬されるべき。 校内暴力は不満から来るもの。愛情を持って子供達を育てること。 先生は聖職者。自分の思想を押し付けてはならない、中立でどこにも偏らないこと。世の見本を示す責任がある。愛情と、相分かち合うという教育。神から預かったのなら、それに恥じない教育をすべき。
B11	真の内観について ★	本物の本は地上界で数少ない。内なる自分に入って 初めて真実を語り、書くことができる。偽りの本は沢山あるが読んでも悟りに繋がらない。本を読めば 読むほど本物を見抜く力を失い、素直な心をなくす。本に真理はない、言葉に真理はない。
B18	昇天とは何か	幽界に意識を向ける者は、幽界の支配を受ける。 個人の意識が個人を支配するのは憑依霊現象。霊媒に神が懸かることはない。本物は「私は」「汝は」がなくなる。普遍的・非利己的になり、個人的にはならない。
B34	正しい食生活 ★	火の洗霊と水の洗霊。心の洗い清めと、体の洗い清めの、二つ必要。 脊髄に十一の本線があり、火と水のバランスを崩すと冷感地獄か火炎地獄になる。心を見捨て素人が気を回したり、クンダラニを悪戯すると危険、死ぬ。インドの荒行で、尾髄骨を刺激する者は気狂いになる。
B47	霊的知識と物的知識 ★	一生懸命学んできても、途中で落伍して非難に回る者もいる。 それは物的知識が欲しくなった、理解ができなくなったから。 今生はもう無理だろう。
B53	愛は神と魂を結合させる ★	『持てる者は与えられ、持てない者は持ってる物までも奪われる』。 自分に都合が悪くなり憎しみに変わると、ここで学んだものを捨てる。憎しみは分離・反発でサタンと結合する。愛は神と結合する。
B54	道徳とは何か ★	学ぶと 知識で人を裁く者がいる。我々は人を赦す権利は持っているが、裁く権利は持っていない。赦すことには勇気がある。 病氣自慢をする人は恥じるべき。学んでも実行をしないと苦しむ。

B69 '2013	利己主義とは何か ★	酒飲みは、酒を飲み過ぎると体を悪くするという体験を通して、初めて悪いと解る。何でも体験しないと解らない。 私の話もみんな受け取り方、理解が違う。同じようにと強制できない。 私が解るのに、なぜこんなことも解らないのか？というのは利己主義。
B74	人間は何故争うのか	一つの船に自我と神我、二人の船長がいるから混乱する。自我を追い出すこと。阿修羅とは人間のこと、良い面も悪い面も持つ、二重人格。 神我に目覚めれば『自然法則』の支配権を持たされる。 自然法則とは輪廻・カルマ・陰陽・因果・作用／反作用の法則など。
B78	真我は光の自分 ★	神我に目覚めないで、どんなにいいことしても天には帰らない。 自我意識でいいことはできない。ボランティアはインスタント。 『愛なき行為は無に等しい』。真の奉仕とは光の奉仕。
B87	自分を愛せぬ者は他も愛せぬ	神に『我が罪を赦したまえ』と祈るのは間違い、神は罪を知らない。 人間が作った罪は人間が赦せる。『赦す者は赦される』。 神を呼ぶ前に全ての者と和解してから祈れ。 不調和のままでも祈っても神と波長が合わない。
B91	意識の高揚	意識の高揚はエネルギーの高揚、バイブレーションが高い。 高級霊・指導霊は皆さんのオーラを見て、ご指導・伝達する。 自我人間が高級霊の指導を受けられない、波長が合わない。 高周波数をキャッチするには、高周波数の受け皿であること。
B97	生命は能動原理 肉体は受動原理 ★	神は偉大な僕。学んでいくと 活発化して活動的・積極的になる。 内なるものを大いに現すこと。怠けて、毎日瞑想だけしていればいいというものではない。『働かざる者、食うべからず』。 お金も循環の法則で入ってくるもの、受動的になると貧乏になる。 私の1時間の講話は、8時間の重労働と同じエネルギーを与えている。
B102	心 ★	話を聞くだけでは あなたのものではない。私がなぜそう言うのか？ 自ら内から答えを出すこと。多く話を聞いて 本を読めばいいというものではない。話を聞きに来たのか、話を理解しに来たのか。 イエスが『私の血を飲み、肉を食いなさい』と言った時、多くの弟子達は理解ができなくて離れた。受容能力・理解力が必要。
B104	瞑想 ★	バイブレーションが上がると暑苦しくなったり、胸に圧迫感を感じたり、頭が締め付ける思いを感じることもあるが、それは変性変容の過程なので心配はない。まず人を救いたいなら、己れが救われてなければならない。真の救済は人々に永遠の生命を与えること。
B106	肯定論と否定論	なろう、なろうはならない。否定的。認めてないから、なろうとする。 今即そうであると素直に認めること。認めるものは現れる。 否定しようが、始めから神の全てを持っている事実是不変である。
B108	原因と結果は一つ	知識を丸暗記して伝えることなく、直接実感・理解して多くの人に道を伝えること。それを実感するには瞑想が不可欠である。 まず今まで姿形を自分だと見ていたことを悔いて、改める。
B112	真我と自我は裏表	真珠は深い所にある。浅瀬でガサガサやっても蛤しか出てこない。 知識で分かって悟ったと錯覚して傲慢になり、ここを離れて非難・批判する者がいる。「私を先生と呼びなさい」という者からは即時に離れなさい、食べ物にされる。あなたの真我こそが先生。 私はあなたの内なる指導者に紐づけて、気づかす為のアドバイザー。
B114	生命は表現者 肉体は表現	神は人を試さない。外側からの試しはある。映しの世界のサタンの誘惑はある。光が強くなると影も濃くなる。死ぬ間際の人影は影が薄くなる。
B116	肉意識は天国に入らず	あなたを散々この世に釘付けにして自縛したのは、五感の感化。 今は視覚・聴覚・味覚・臭覚・感覚に支配されている。 心が中心。心の目を見て、心で聴くこと。霊視・霊聴。

B117	大霊は真我 肉体は偽我	知識的に自分は大霊だと分かってても、日常生活は肉に生きている。 話を聞いてそうなるのではない。大霊になったフリをしないこと。 寝ても覚めても そういう意識状態になるまで、多く意識して瞑想すること。長い人になると3年かかる。私もまだ一日のうちに7～8時間しか宇宙意識になっていない。利己的にならぬよう、毎日注意している。
B125	真理とは何か	話を聞いて丸暗記して、自分は悟っていると錯覚している傲慢な者がいる。誇り高き男・女が出来上がっている。 イエスは素直な者を弟子にした。知識に溺れてる者は、偉くなって人の言うことに耳を貸さない。私もまだ神がお留守になる。自我意識の時は感情・怒り・憎しみが出る。生命が留どまっている時は愛念しかない。皆さんよりも、その時間が長いだけ。
B157 '2016	全てに神を見る	真我に触れさせないと救いにはならない。物を与えたために、かえって真理から遠ざかる危険性がある。苦しい時の神頼み、貧しいから不幸というわけではない。それは反省と、神を見つめる時与えられている。霊的に恵まれた方が幸せか、物質的に恵まれた方が幸せか？
B161	無我とは何か	自我で真実を書けないし、自我で真実は伝えられない。 自我で書いた本は真実ではない。読んでも救われず、混乱するだけ。 世の中で天啓を受けた書は数冊、一般の手に入る物では聖書くらい。
B224	最高の悟り	どのようにすれば最高の悟りに至るか。物の考え方を変えること。 まだ熟してない魂・自我では私の言葉を理解できない。 ここで私をずっと見つめている間に理解力が高まり、意識が高まる。 私に お金はどうするか、家族はどうするか、食いはぐれはしないか心配があると思うか？完全に神に委ねて全託すれば、心配・不安はない。
B233	原点とは何か	「半分悟っている」そのような中間の悟りはない。悟りか、迷いかのどちらか。皆さんが成長しているか今後も試していく。試されて敗北するか、打ち勝つか。試されないように気をつけていただきたい。
B248	外に神を求めるなかれ ★	指導霊・背後霊から来るものは、ある程度 命令語がある。全てを自我からだと受け取るのは非常に危険。指導霊は少々利己的な部分もあるが、本質は非利己的。指導霊・守護霊は、やや無欲。 欲望のための導きを受けているなら、指導霊でも守護霊でも神我からの啓示でもない。瞑想中にそういうことがよく起こるので非常に危険。
B276	実在界と非実在界	天啓・神からの啓示が個人個人には降りない。神我は自由意志がある。 「ああしなさい、こうしなさい」という強制的な啓示はない。
B283	完全とは何か	自我人間が人の光を見たり、後光を見ることはない。 自我は無明だから、光を知らない者が光を見ることはない。 もし光を見ている人がいたら、自分の心で描いて作った光を見ている。 色々な書物を見て作り出してる。自己暗示にかかっている、心象。
B303	天とは何か 地とは何か	生命と分離を同時に説く、偽りの指導者に騙されてはならない。 本当の救いは他力的にヒーリングすることではない。銘々、一人一人に自己治療能力があることを教える。『神は自らを助くる者を助く』。
B310	本質は実相世界 形は仮相世界 何ぜ（誘導瞑想）	本質を知ってる人の指導に基づいて、瞑想指導を受けるべき。 私は間違った瞑想の指導者がいても間違ってると言わない。一応は勉強させないといけない。情に欠けてると言うが、それは本人が望んでやっていること。人の自由意思は侵せない、私は人を強制するものではない。
B321	人間の価値観について ★	役目を持って独身を通す方もいるが、尼さん・坊さんが結婚しないのはあまり正しい道ではない。愛にも段階があり 夫婦愛→親子愛→隣人愛→愛国心→全地球へ愛はどんどん拡大していく。愛はいかなる物も完全に変えゆく。あなたの為してきた想念・行為が価値観として評価される。 政治は徳ある人間がとるべき。その時、理想的郷土が築かれる。 あなた方が心のユートピアを築くことで、物的ユートピアが築かれる。

B323	人間の生まれた目的について ★	霊格とはその人の器、周波数。人を愛し、人の役に立ちたいという思いは高次元のチャンネルを持っている。自分だけ幸せであれば人はどうでもいいというのは自己中心的、周波数が低く地獄とチャンネルが合う。何かやろうとする場合に気が向かない、やろうとするけど気が咎めてやりたくないと思う時は「やっていけない」という守護神から啓示を受けている。その導きのまま、日常生活を送れば過ちを犯さない。
------	-----------------	---

O. 日常的対処

B1	試練に立ち向かう勇氣 ★	地上界は試練の場。試練やカルマはマイナスではない、悪ではない。その中から学び、それに対処する道を開くものが真理の道。 『汝の悪に抗するなかれ』 厳しさの中から磨かれて偉大な魂になる。勇氣を持って歩め！
B2	子供の育て方	何でも打ち解けて、親子同士で話せる環境を作してほしい。 嘘をつく先生なら、子供まで嘘つきになる。大人は自分勝手すぎる。親・先生方にこの話を聞いてほしい。日本は教育に力を入れているが、精心面が遅れてる。もっと理性的になること。特に沖縄は迷信が多い。
B3	父母の役割・教師の役割 ★	家庭内でお互いに意見を述べ合い、家族会議を頻繁に行うこと。 お互いに悪いところを指摘して、直していく。 いじめっ子問題・校内暴力は、愛の欲求不満。子供の反抗期は取り扱いにくい。中学校の教師は特に愛情深く、注意が必要。愛ある所には愛しか生まれえない。不調和の所には不調和しか生まれえない。
B9	光の天使	真の救い主は、私達の中心・本心から出る愛。 悪口を言われたら「この者は何も分からないから私を憎み、悪口を言うんだな」と愛おしく思い、赦すこと。 『悪に抗するなかれ』、愛でもって全てを克服できる。
B15	実践行為	家事も喜んでやるのか、怒りながらやるのか？ 愛念がこもった仕事なのか、押し付けられている仕事なのか？ 怒りながらの仕事は悪影響。やるからには快く、見返りを求めない。 『勤労者』は仕事から体験を通して学ぶ。『労務者』はお金を得るための嫌々ながらの行為。仕事から学ぶ、勤労者の心であるべき。
B19	平安とは何か	今置かれている環境に悲観的なものは何もない。今という実在に真剣に費やすこと。何を言われても放っておけばよい、平気でいればよい。 「良く思われたい」というのは自己保存の心。 平気＝平安＝気楽＝極楽（楽な極面）。神には心配がない。
B31 '2012	食生活と霊の関係 ★	朝起きにくいのは魂が地上界に降りることを嫌がってるから。 この世では働かなければならないが、向こうでは好きなことができる。 この世に帰らなければならないと自覚してる魂はパツと起きて目覚めが良い。幸せになる道とは、人々を幸せにすればよい。
B40	意識の高め方	10%の意識しか使っていないので、10%の智慧・力しか表現できない。 見えないものは『空極』。意識し続けると意識が拡大したまま日常生活ができる。一体感になると夫婦やペットでも何を欲してるかが分かる。
B44	善悪の識別	楽しい時は仕事が疲れない。嫌々やったり、短気を起こすと疲れる。 ハートに神が着座すると良いことのみを思い・語り・行う。悪口を言われても、赦しと愛で対処する。赦すことは戦うことよりも勇氣がいる。 自分への厳しさが愛。子供を育てるのと一緒に、甘やかして善悪の識別も教えないと悪い子に育ってしまう。

B53	愛は神と魂を結合させる ★	愛であれば、いかなる不調和も触れることはできない＝『愛の結界』。 愛の出し惜しみ、食わず嫌いをしてる。愛は出せば出すほど多くなる。 美人とは心が美、清らかであること。心から幸せであるには愛という絆を持つこと。全てを愛すると、全てから愛される。
B69 '2013	利己主義とは何か ★	人の悪口を言うと、自分も悪口を言われる。人を愛すると、愛される。 人の立場を尊重すると、人からも尊重される。 やったことは必ず返ってくる、両刃の刀。
B70 '2013	心は意識	浮き沈みの激しい人生の波に弄ばれてるのは表面意識で生きるから。 それは自らが個人意識を望んだため。普遍意識になれば波もなく安泰。 『ある者は十の実を付け、ある者は二十の実を付け、ある者は三十の実を付けて～』これは何%の神我顕現をしたかということ。
B72	使命	肉体が働いていると考えるが、命が働いている。肉体は命の働く場。 命の洗濯とは『洗霊』、霊で洗うこと。今は肉体の洗濯しかしてない。
B74	人間は何故争うのか	悩み苦しみの作り主は自分。それは正しく生きなかったから。 争えば、苦しむ。争いから幸せは見出せない。真理を知れば、即赦しと愛。何ぞ愛さねばならないか？愛することは当たり前のことだから。 人に為してることは全部自分に為してること、いいにつけ悪いにつけ。
B81	大霊との一体観	『汝の敵さえも愛せよ』とは、『敵はいない、全て味方である』ということ。常に大霊を意識すると、心臓が左寄りから右寄りになる。
B82	献身 ★	今は個人的な感情の時代ではない。 この世の物を受け入れるのは実在だと思っているから。幻だと思っていたなら傷つかない。心の中に入ってくるなら、外念・自我意識。 心で物を見るように、聞くようにする。そのためには沈黙が必要。 五官の感化が沈黙を守れば、神我は活発化してくる。
B85 '2014	神我は巨人 自我は小人	私達は形を見れば小さいけれど、本質的には巨大である。 無限大の智慧・力を出し惜しみしている。頭ではなく 心で認めたとき、 智慧・力は自覚に応じて現れてくる。あなた方は智慧ではなくて、外に知識を求めている。物事は内に向けて考えること。
B87	自分を愛せぬ者は他も愛せぬ	誰も憎まない、怒らない、誹らない、嫉妬しないとき、自分を愛している。 平安と安らぎがあるなら、どこへ行っても人を愛している。あなたを愛することは、他を愛すること。あなたの苦しみは、全体の苦しみ。
B90	自己を見つめる瞑想 ★	人生の目的は地位・名・財を得ることではなく、真の自己に目覚めること。自我そのものが自己満足。神我に自己満足はない。 一生懸命に汗水流してジタバタ働くのではなく、一心集中することが神に歩み寄ること。ただし、一日中座って瞑想していることではない。 慣れてくれば、工作中でもできるようになる。
B91	意識の高揚	トイレに行って、何分間でもいいから内を見つめる。 ハートに神が定着するまで、忍耐強く常に神を思う訓練をする。 真理の実践とは内的なもので、外的なものではない。 修行とは苦しいことではなく、行を修めること。
B97	生命は能動原理 肉体は受動原理 ★	私は物が入ってくると誰に与えようか、どこに使おうかと考える。 お金も自己欲望に使うのでなく、どこに使えば生き金になるか考える。 与えっぱなしで与えていけば、どんどん循環の法則の渦も大きくなる。 我々は能動的な力を現す使命がある。貰いっぱなしの乞食根性はダメ。 人様のために自分を投げ出すこと。
B102	心 ★	心が清まると運命が清まり、肉体・家庭・環境も清まる。 心は聖なる場所、神の住み家。皆さんの心に両替人、悪なるものを住まわせてはならない。本心は自他一体感で、絶対に人を傷つけない。 本心は神の心、偽心は地獄の心。

B114	生命は表現者 肉体は表現	人情は感情的で、愛情ではない。 苦しい人を見て可哀想というのは人情。映画を見て、可哀想と泣くのと一緒。苦しんでる人は、外側の外念の影響を受けてるだけ。
B115	意識＝波動	周囲の人のバイブレーションを上げるには、まず自分を上げること。 物理的救済はない。真の救済は皆さんの中にあり、それが救世主。 皆さんはすぐに人を裁く。赦す権利はあるが、裁く権利はない。
B118	正義と悪	自我意識は神我意識によって滅ぼされんがためにある。 正義は勝つ、悪は滅びる。自我が強いとは悪が多いこと。 私もできるだけ悪を出さないように気をつけている。悪が出たら、「サタンよ退け！」と一喝する。自我が出てても即時に悔い改める。
B121 '2015	魂の進化について ★	悪人とは、まだ熟していない魂。熟した魂は調和を表現する。 熟してない魂に真理の話は無価値、話せば嫌われるだけ。 『人を見て法を説け』。魂の高さが、意識の高さ。
B123 '2015	大きい魂と小さい魂	鉱物・植物・動物に年齢はない。人間が勝手に年齢を決めている。 犬は10才で死ぬなど、念の力で殺している。 ノアの時代には1000才で子供が出来た。ヨハネの父は80才で子供が出来た。我々が勝手に外念で寿命をつけた。
B149	自分は無限か個人か	使命とは、肉体が命に使えること。 この肉体は命によって造られた 命の使い物・使い走り。命の働く道具。 ある坊さんは書物を焼き捨てて『念仏』に入った。今の心に仏を思う。
B218	磁場	愛は万病の薬。精心的・肉体的・経済的な苦しみを癒す。高血圧・精心病・貧乏なども癒す。愛という特効薬を自分にも相手にも与えること。 病院・刑務所・処刑場跡には家を建てないこと。一万年位は念が残る。
B236 '2019	キリスト	分離感を持つてる自我人間に、愛・調和を説いても何の意味もない。 分離感を持つてる者は愛できない。 法事ごとは本来、必要ない。坊主は死人の番人になってはいけない。 聖書はバイブル・波動。神我で書いた物は聖書、自我の物は仮説。
B245	生命は一にして多身 ★	肉体が働いたと思うから疲れるのである。宇宙エネルギーが私を通して働くということが解ったら、肉体は疲れを知らない。
B248	外に神を求めるなかれ ★	啓示は内から来るもの、暗示は外から来るもの。啓示に命令語はない、あるがままに現すだけ。集団暗示とは、宗教は全て宗教暗示。 啓示は白魔術、暗示は黒魔術。黒魔術も白魔術も同じ力を出す、ただ一つだけ出せないのは『愛』。黒魔術の方は『愛』が欠けている。
B269	善とは何か 悪とは何か	言葉は大切に、慎重に考えて言わねばならない。言葉使いを誤ることで問題、混乱をもたらす。それが争いのもと。善なる言葉・善なる思い・善なる行い、これは絶対に修行者として守らねばならない。 神だったらこんな思いや、言葉使いをするのだろうか、行いをするのだろうか？常に自分に厳しく鞭打つこと。
B275	実相世界とは何か 仮相世界とは何か	仮相を本物だと思うから影響を受けている。 悩み苦しみは大変なものではない、お芝居にすぎない。 あなたの実相は悩んだり、苦しんだり、病気になったりしない。
B279	大霊は本物の自分 肉体は偽物の自分	悪口を言われて、盛られた毒を食べると悪霊に取り憑かれる。 私のように「黒龍、悪霊！」と言われても平気であること。 何と言われても、びくともしないのは勇気のある人。 肉我という分離感を持つと 悩み苦しみがある。
B287	全ては神(神一元) ★	仕事が好きだと疲れない。嫌々やる仕事は疲れる。 消極的思いは宇宙エネルギーを閉ざし、積極的思いは宇宙エネルギーとの一体観。肉体が働くのではなく、神・エネルギーが働くのである。 なぜエネルギーが働いたのに、あなたが疲れるのか？

B297	キリストの伝導	この世の物に振り回されるのは、まだ価値観を置いているから。 価値観を置いていなければ、影響を受けない。 周囲の影響を受けているか、いないか。周囲はみな学び。
B300	気体 液体 個体は三位一体	料理を作る人は特に気をつけること。外食に行くとき調理場のトラブルがあった時に、大変な物が出てくる場合がある。食べると災いを及ぼす。 洋服の編み物でも、作った人の念が籠ってる場合がある。
B303	天とは何か 地とは何か	人の傷つくような、人の嫌がるような言葉使いをしてはならない。 自分に為してもらいたくないことを人に為してはいけない。 こんなこと言っているのか、やっていいのか考えるべき。
B306	天とは何か 地とは何か	理解していれば「無碍自在」それを言うだけで、脊髄に電気・霊流が流れる。形の話は雑談、形の念は雑念。できるだけ形の話はしないこと。初めに「神」という言葉があった。「我？神なり」何で本当のことを言って悪いのか。あなたを目覚めさせる方法は自問自答である。
B310	本質は実相世界 形は仮相世界 何ぞ（誘導瞑想）	人間の先祖が猿なら、なぜ動物園に閉じ込めて見世物にするのか？ 皆さん方の元を正せばみんな神。本質から空気が与えられ、水が与えられ、食べ物が与えられて、我々は供養されている。 今からの時代は自然葬で、お墓なしで灰を処分するようになる。
B313	天とは何か 地とは何か（誘導瞑想）	物質の話しかできない人間とべらべらお喋りする価値はない。 沈黙を守った方がいい。そんな時間があつたら、自分は人間か大霊か？ 自問自答をした方がいい。
B314 '2022	愛は天と地の架け橋 ★	神の愛に満たされていれば、イエスの祈りのように即成就する。 不調和の祈りは成就しない。不調和であれば神の波動と合わない。 反発は愛との対立、波動のぶつかり合い。 自分の心が混乱してる時は人のせいにしたがる、人に責任転嫁する。
B316 '2022	瞑想について ★	イエス様は『全てを捨てて私について来なさい』と言われた。 それは財産や妻子を捨ててということではなく、それへの執着・執念の心を捨ててという意味。
B317 '2022	愛と許しは自分を救う ★	愛の神性エネルギーは宇宙空間に満ち満ちているが、聖なるエネルギーを悪に変換して自己破壊を招いている。正しく見る目があれば許せる。 夫婦間で10の問題のうち3つ欠点があると0点をつけるが、どんな悪い人でも70点はある。私の目から見ると完全悪人はいない。 あなたが変われば相手も変わる。この世の完成は許しと愛で為す。 まいた種は必ず刈り取る。良い物をまけば、良い物を刈り取る。
B320	小さな死 夢について ★	親が子供を支配する＝買ってあげた車を操ってる。寝室は駐車場。 地上界にユートピアを作ろうと意気込んで来るが、外念・思想・習慣・学問が人間をダメにする。今 自然界という学校、家庭を破壊している。 この世に執着し幽界に帰らない浮遊霊に操られないように注意！ 皆さんには一日も早く本質を知り、迷ってる方々に教える良き指導者として働いてもらいたい。水心はどんな器にも調和する。夢の性質。
B321	人間の価値観について ★	今、与えられた環境が一番適した修行の場。出来ないことを望むから苦しむ。100年前と今は時間の密度が違う。物質文明に生まれたのは時間を大切に使うため。今は女性の方が学ぶ機会が多く与えられている。 子供を育てた母親は神の愛を体験している。その愛を生かす良き機会が与えられている。今の物質文明で悟らない方は悟れない、後戻り。
B322	自分 ★	あなたに不安があるのは実相世界から分離したから。 自分が解ったからと、周囲の者に囚われ過ぎるとお荷物となる。 家庭や周囲が無知・悪であろうと克服しなければならない。周囲の影響を受けているなら、そこに同調してる。今まで罵ったり貶したり嫌ってきたのは神。自分で自分を神であると断言することを何ぞ怖がるのか。 笑われはしないかと、周囲の者の言葉や目を気にしている。

B323	人間の生まれた目的について ★	日常生活を見れば、受信先が高次元か、低次元か分かる。 私達は人々を幸せにすることでしか幸せになれない。私は物質的問題より霊的問題を取り組みながら経済的に何の心配もない。積み重ねたものが入って来るから生涯、霊的問題を伝えて歩いても食いはぐれることはない。これが無限の富。皆さん方も約束を持って、この地上界に今世紀は必ず私達も賛同してしようと意気込んで来てる方々。その一員。
------	-----------------	--

P. 霊的イメージ・イナージョン

B27	吾大霊なり 何ぜ ★	肉体は無限宇宙からすると、一個のアメーバより小さい。 身をもって体験できたら想像を絶することが起こる、初めての体験。 見たことのないものが見えたり、神の世界はこんなものかと体験する。
B47	霊的知識と物的知識 ★	お釈迦様の悟りの体験が意識の世界、アカシックレコードで見える。 厳しい追究のあけく「宇宙即我」と閃かれ、全くの仏と成られた。 仏との対面がなされて、内から燦然たる光が輝き、身を持ったまま自らが仏であると悟られた（即身成仏）。
B58	無機物と有機物 ★	昨夜、寝てる間に自分自身が水になり、地中を流れる体験をした。 そこには陰石・陽石があり、電気的なスパークがあり、曲がりくねってマグマまで行って温泉になっている様子を見せられた。
B79	肉体は大霊の住家	『全ては大霊の中に造られて、全ての中に大霊がおる』。 こういうビジョンによって、私のハートは宇宙大に拡大されている。 この話（真理）を受け入れるか、外されるかは皆さんの理解能力。 皆さんは、まさか自分が神であるとは思わない。人間意識でいる。
B167	内的ビジョンと外的ビジョン ★	ビジョン化がかえって霊視能力を失わされる。 イナージョンは無限の広がり・無限の空間・不可視の世界。 内的ビジョンは視野の広い、総合的な物の見方。
B194	宇宙は神の体	全てが神なら 神一元。見えるもの 見えないもの、全てが神。 それが普遍意識・神意識・完全意識。完全ビジョン・霊的ビジョン。 それを視野の拡大された人。全てを神と見なせるようになったら、 『神が見給うが如く、私も見たのである』と言うようになる。